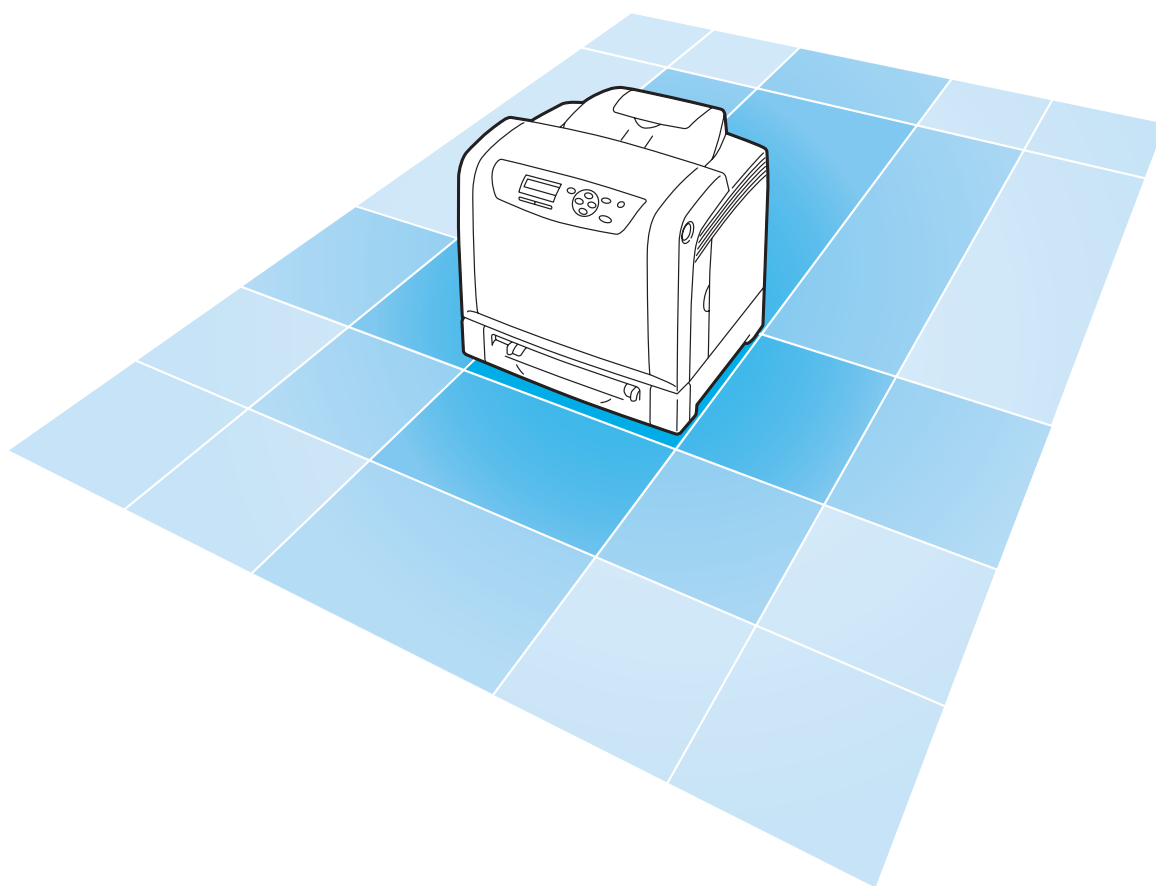
MultiWriter 5700C

カラーレーザプリンタ

ユーザーズマニュアル

DE3835J9-1
第1版

安全にかかわる表示

プリンターを安全にお使いいただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

マニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は、「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の３種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起	注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		けがをするおそれがあることを示します。
	レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		爆発するおそれがあることを示します。
	感電のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止	行為の禁止は、「⊘」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害が起こるおそれがあります。
	ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		

行為の強制	行為の強制は、「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のおそれがあります。		アース線を接続してください。感電や発火のおそれがあります。

「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」が適用された商品は、富士ゼロックスのプリンター技術を活用して製造し、安心と信頼のプリント環境を提供します。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら当社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

目次

はじめに

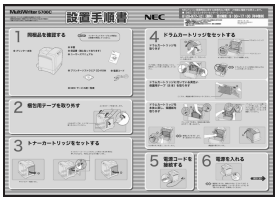
このたびは MultiWriter 5700C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

[お願い] ☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

本書で使用している記号

注記	：注意すべき事項を記述しています。
ポイント	：補足事項を記述しています。
➔	：参照先を記述しています。
[　　]	：コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。
〈　　〉	：キーボード上のキーや、プリンターの操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。
＞	：操作パネルのメニューや CentreWare Internet Services のメニューの階層を表します。

本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

□、タテ、たて置き　：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

□、ヨコ、よこ置き　：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

また、本書内の画面例は Microsoft® Windows® XP のワードパッドを使用しています。

マニュアル体系

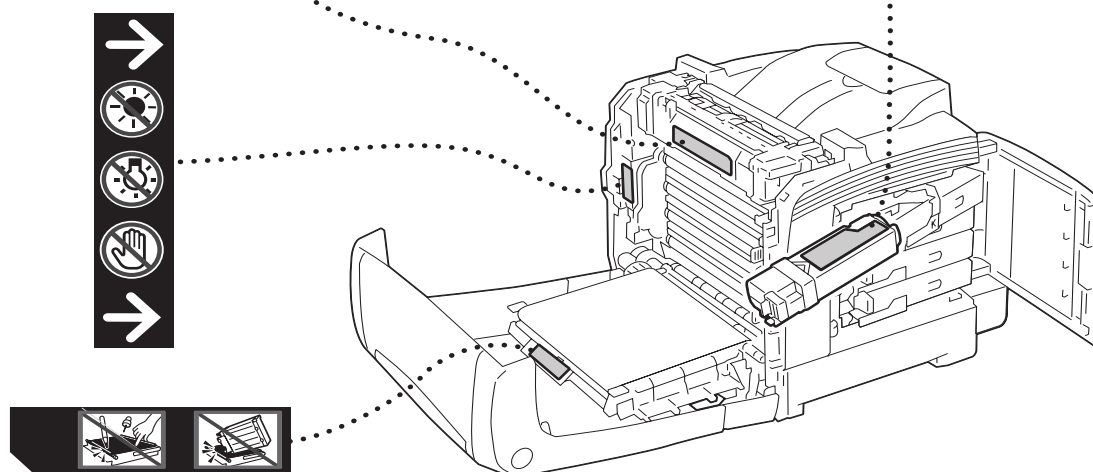
最初に読む マニュアル	プリンター本体の設置	設置手順書
	環境設定や プリンタードライバー のインストール	マニュアル（HTML 文書） 「プリンターソフトウエア CD-ROM［**マニュアル / 製品情報**］に収録」
プリンターを使用中に読むマニュアル	「…について 知りたい！」 「困った！」と思ったら	ユーザーズマニュアル (本書) 紹介しきれない内容や、もっと詳しい情報を知りたい ↓ 活用マニュアル (PDF)*1 詳しくは ➔ 9 ページ 「プリンターソフトウエア CD-ROM［**マニュアル / 製品情報**］→［**機種固有マニュアル**］に収録」

*1：PDF マニュアルを見るには、Adobe®Acrobat® Reader® または Adobe® Reader® が必要です。
お使いのコンピューターにインストールされていない場合は、プリンターソフトウエア CD-ROM の CD-ROM を使って、まず Adobe Reader をインストールしてください。

活用マニュアルの目次（参考にしてください）

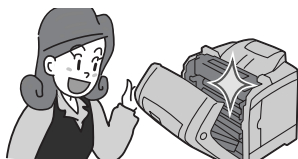
安全にお使いいただくために

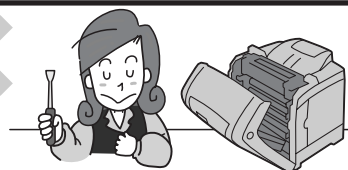
警告ラベルについて

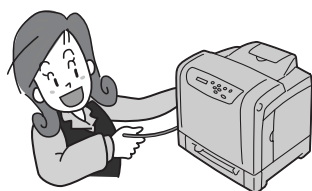
MultiWriter 5700C 内には、警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。
もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたら販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

⚠ 警告

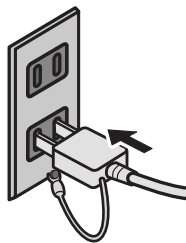
プリンターの内部をのぞかない

このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。（このプリンターは、JIS C 6802規格に基づくクラス1レーザー製品です。）

分解・修理・改造はしない

マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない

通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電するおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら電源OFF

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

電源コードのアース線を取り付ける

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

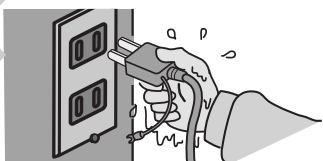
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを750mm以上地中に埋めたもの
- 接地工事（D種）を行っている接地端子

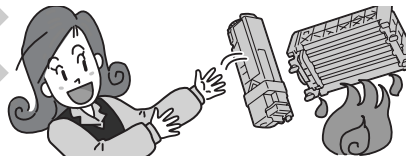
アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、接地接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースがとれない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店またはNECの相談窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところには絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発のおそれがあります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

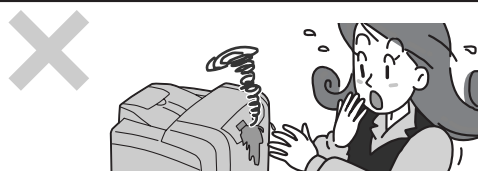
ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

カートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジやドラムカートリッジを火の中に投げ入れないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。

掃除機でトナーを吸い取らない

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固くしぼった布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

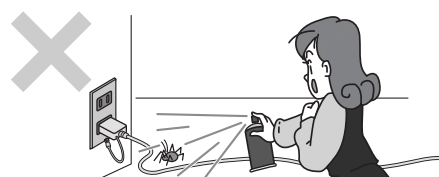
⚠ 注意

壊れた液晶ディスプレイには触らない

壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が鳴りだしたらプリンターに触らない

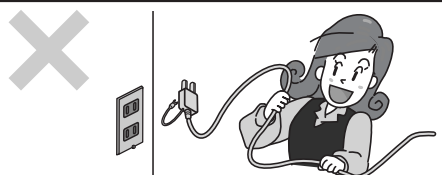
火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

プリンター内に異物を入れない

プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときはすぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない

電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

巻き込み注意

プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

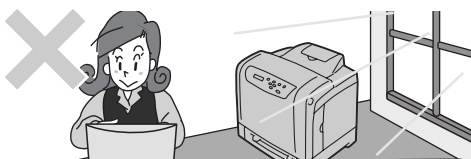
用紙カセットを勢いよく引き出さない

用紙カセットを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。用紙カセットを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

腐食性ガスの存在する環境、ほこりや空気中に腐食を促進する成分、導電性の金属などが含まれている環境で使用、保管しない。

- 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫酸化水素、二酸化窒素、塩素アンモニア、オゾンなど）の存在する環境、腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境に設置し使用しないでください。
- 装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。

もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

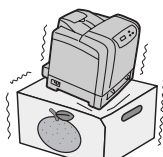
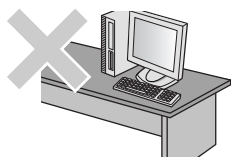
直射日光が当たるところには置かない

プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

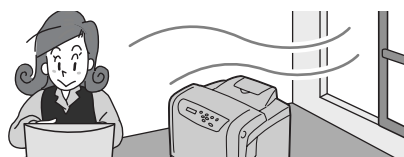
プリンターを運ぶときは 2人以上で

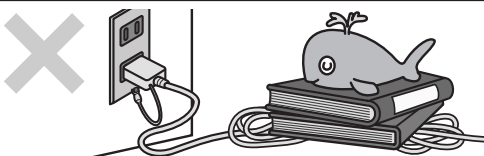
プリンターの質量は、約17kg（本体、消耗品を含む）です。

機械を持ち上げるときは、機械正面（操作パネル側）に向かって、左右両側の下方にあるくぼみに2人で手をかけ、しっかりと持ってください。

指示した場所以外を持って持ち上げることは絶対にしないでください。

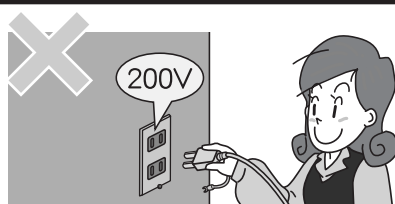
不安定な場所に置かない

プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

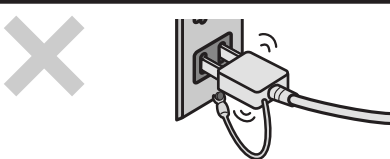
換気や通風を十分行う

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

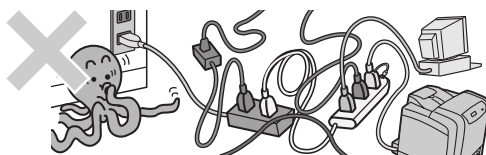
電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

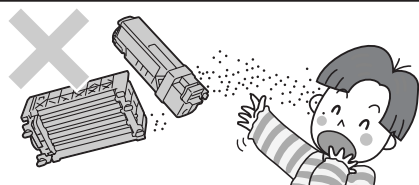
100V以外のコンセントに差し込まない

電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

延長コードを使わない

添付の電源コードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

トナーカートリッジは幼児の手に届かない場所に保管する

トナーカートリッジやドラムカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない

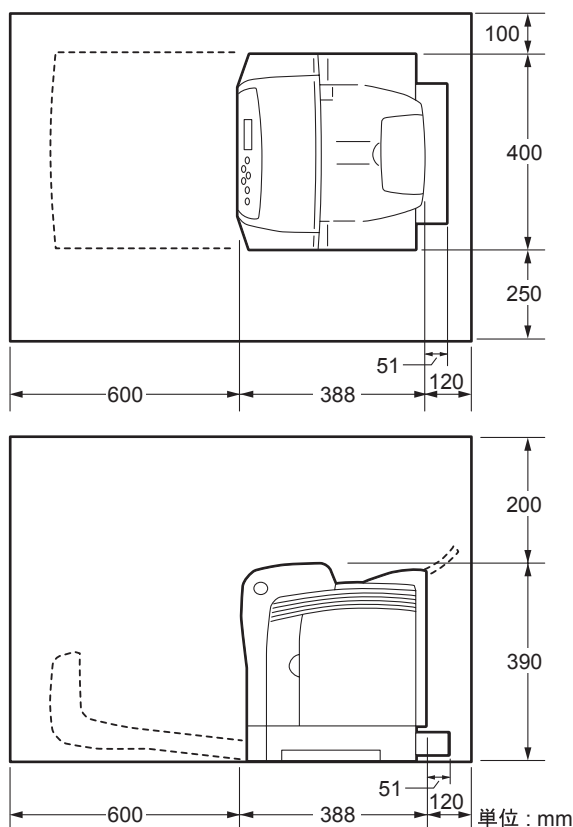
トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。
また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで15分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

設置スペースについて

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

環境について

- 本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。
- 粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております MultiWriter 5700C トナー（ブラック）を使用し、白黒複写を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122: 2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。
- 回収したドラム（感光体）やトナーカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったドラム（感光体）やトナーカートリッジは適切な処理が必要です。ドラム（感光体）やトナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ずお買い求めの販売店またはサービス窓口にお渡しください。

規制について

●電磁波障害対策自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

・ 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。

・ 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。

・ この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。

・ 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）

・ ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

●高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

 ❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
  これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
 ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

 ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
 ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
 ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
 ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
 ❑ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

 (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。
 (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。
 (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

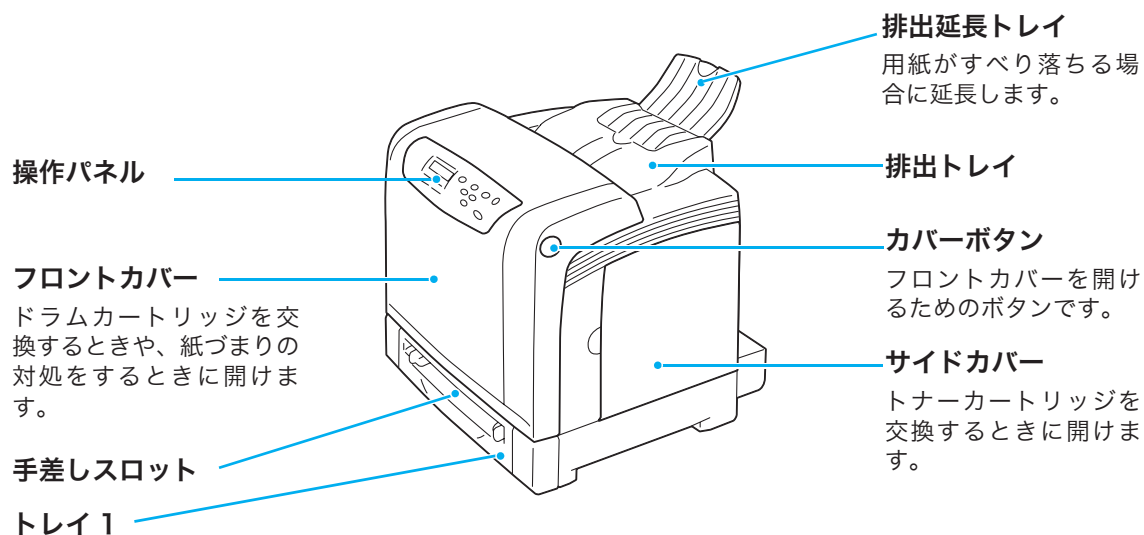
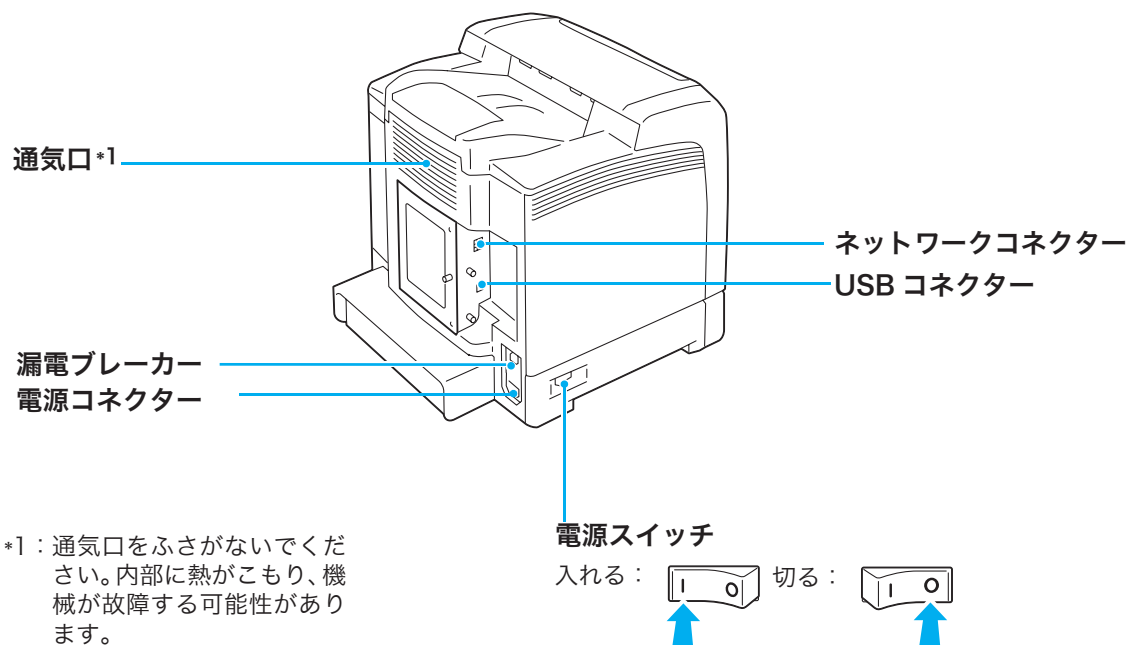
 権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

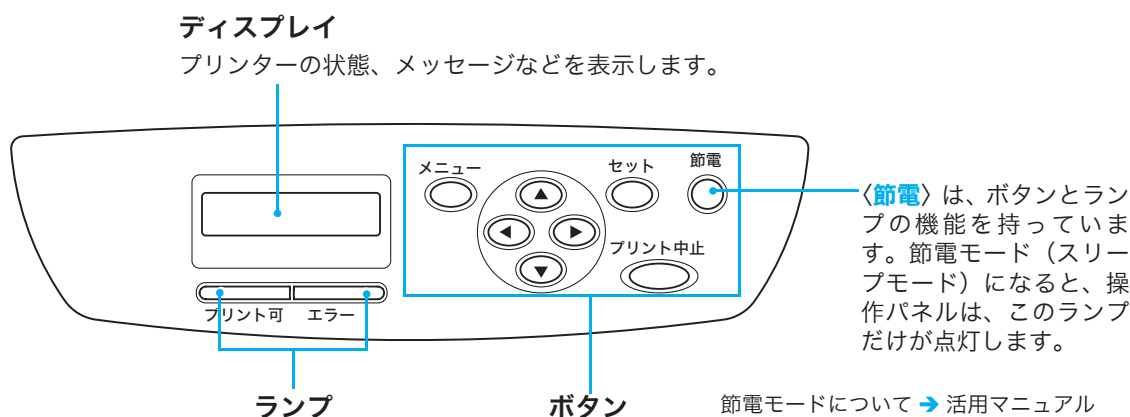
 ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
 ❑ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
 ❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
 ❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
  ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
 ❑ 学校教科書への掲載。
  ただし、権利者への補償金が必要です。
 ❑ 学校その他教育機関における複製。
  ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
 ❑ 試験問題としての複製。
  ただし、権利者への補償金が必要です。

各部のなまえ

●プリンターの前面

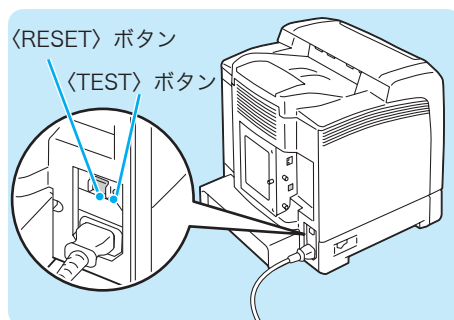
●プリンターの背面

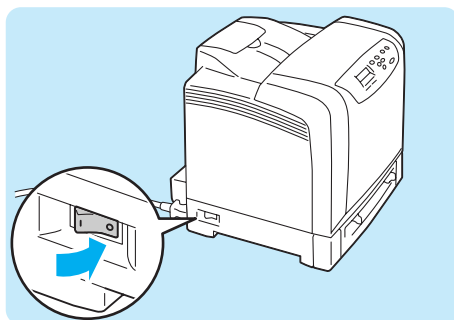
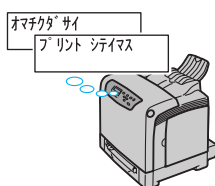
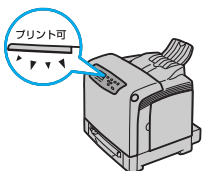
*1：通気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、機械が故障する可能性があります。

●操作パネル

節電モードについて ➔ 活用マニュアル

●漏電ブレーカーについて

本機の背面右側には、漏電ブレーカーがあります。
機械に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災などを防ぐためのものです。
漏電ブレーカーが作動したときは、機械の絶縁状態を点検したあと、〈**RESET**〉ボタンを押してください。
機械の絶縁状態が改善されないと、またすぐに漏電ブレーカーが作動します。このような場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

また、1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、漏電ブレーカーが正常に作動するかを点検してください。正常に作動しない場合、感電のおそれがあります。
漏電ブレーカーの確認手順は以下のとおりです。
漏電ブレーカーに異常などがある場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

1. 機械の電源スイッチを切ります。
2. 機械の本体背面右側にある漏電ブレーカーの〈**TEST**〉ボタンを、先の細い棒などで押します。
3. 漏電ブレーカーの〈**RESET**〉ボタンが上がったことを確認します。
4. 確認後、漏電ブレーカーの〈**RESET**〉ボタンを押します。（テストが解除されます。）

電源を切るときのお願い

通常の操作時に電源を切るときは、操作パネルのメッセージやランプの状態で、プリンターが処理中でないことを確認してください。

次のようなときには、電源を切らないでください！

［**オマチクダサイ**］や［**プリント シテイマス**］と表示されているときは、プリンターで何か処理をしています。

〈**プリント可**〉ランプが点滅中は、プリンターがデータを受信しています。

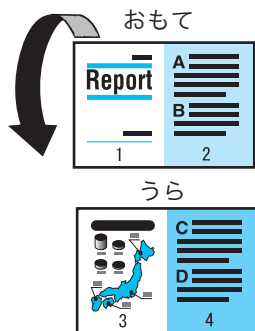
1

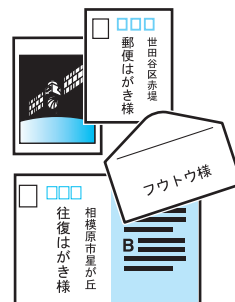
印刷のしかた

どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、プリンターのプロパティダイアログボックス *1 で設定できます。

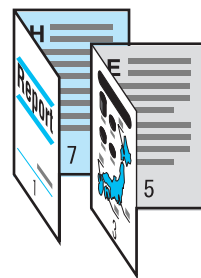
両面印刷機能 *2 とまとめて 1 枚（N アップ）

両面印刷機能と、複数の原稿を 1 枚に縮小して印刷する「まとめて 1 枚」を併用すれば、4 ページ分（2 アップの場合）の原稿が 1 枚の用紙の表裏で収まります。

はがき、封筒

はがきや封筒にも印刷できます。
使用できる用紙 ➔ 32 ページ
はがきや封筒への印刷方法
➔ 28 ページ

拡大連写

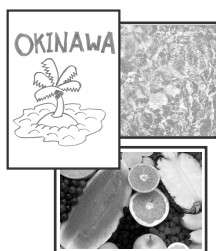
原稿を何枚かの用紙に分割して印刷します。
印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

小冊子作成 *2

印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

*1：プロパティダイアログボックスでは、プリンターが持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、［**プリンタと FAX**］（OS によっては［**プリンタ**］）ウィンドウにある、本プリンターアイコンから表示したりすることができます。

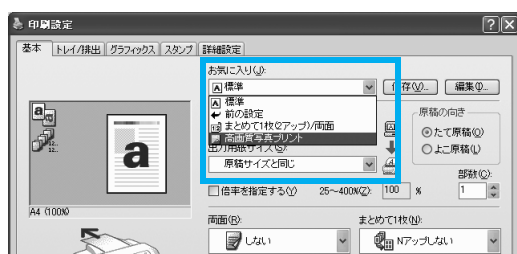
*2：両面印刷、小冊子作成機能は、トレイ 1 を使って手動で行います。

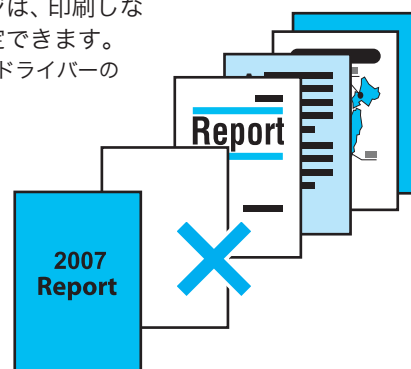
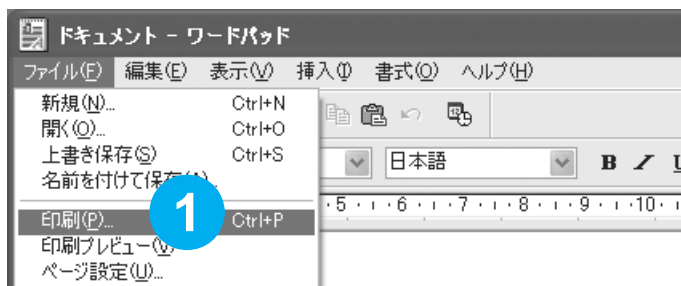
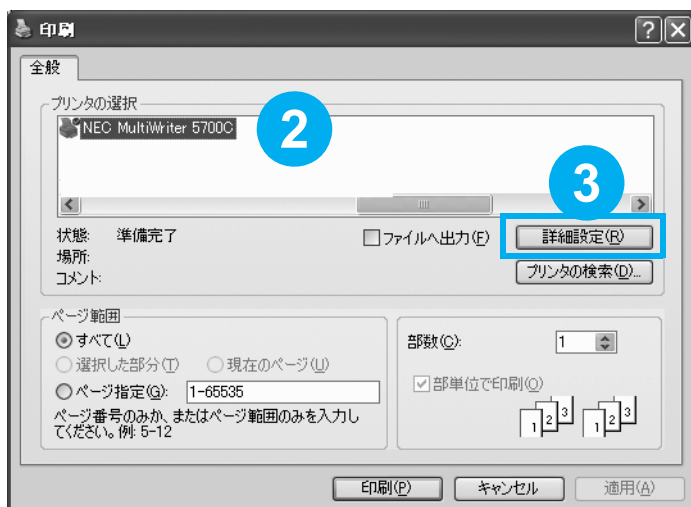
おすすめ画質タイプ

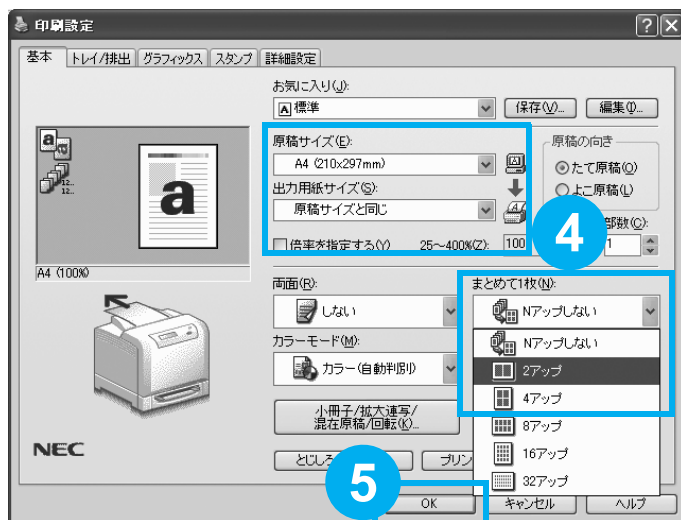
写真や POP、プレゼンテーションなど、印刷する文書の種類に合わせて画質を調整できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

スタンプ

「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

お気に入り

リストから項目を選択するだけで、目的に合った設定が一度にできます。
よく使う印刷設定を登録することもできます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

白紙節約

白紙のページは、印刷しないように設定できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

印刷の基本操作と中止のしかた

1 アプリケーションの［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

2［**印刷**］ダイアログボックスで本機を選択します。

3［**詳細設定**］をクリックし、プロパティダイアログボックスを表示します。

4［**原稿サイズ**］や［**出力用紙サイズ**］、およびその他の使用したい印刷機能を設定します。
例：2 アップ

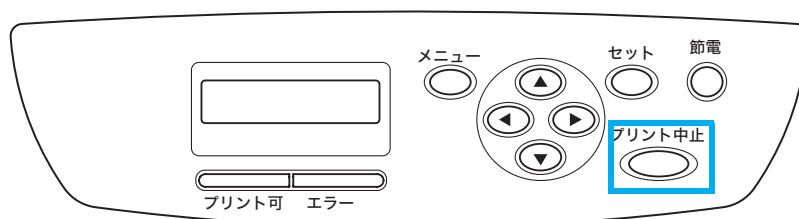
5［**OK**］をクリックします。

6［**印刷**］ダイアログボックスに戻るので、［**ページ範囲**］を確認し、［**印刷**］をクリックします。
これで、印刷データがプリンターに送信されます。

印刷を中止するには

画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。
表示されたウィンドウから、中止したいドキュメント名をクリックし、削除（〈**Delete**〉キーを押す）します。

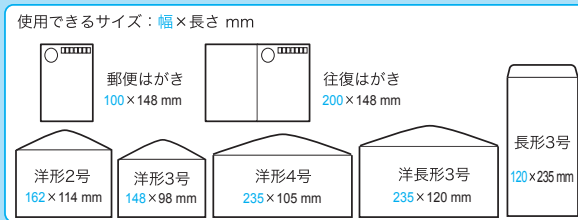
ポイント

● ウィンドウ内に中止したいドキュメントが表示されていない場合は、プリンターの操作パネルで〈**プリント中止**〉ボタンを押します。

設定項目の機能について知りたいときは
― プリンタードライバーヘルプ ―

［**ヘルプ**］をクリックすると、
項目の説明などを見ることができます。

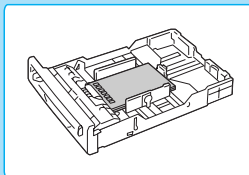
封筒やはがきに印刷するには

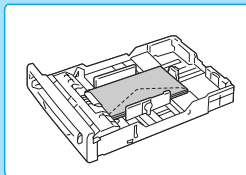
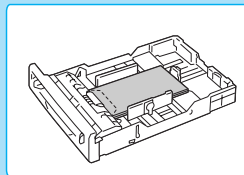
封筒やはがきは、向きに注意してセットします。

封筒には、フラップが付いているので、あて名面にだけ、印刷できます。

トレイ 1 に封筒やはがきをセットする場合の向き

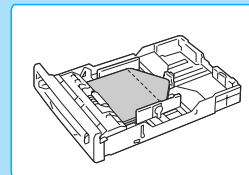
注記

- のり付きの封筒は、フラップを閉じてフラップが右側または手前になるようにセットしてください。
  なお、のり付きの封筒はフラップを閉じて印刷したときに、のりが溶けて封筒に付着する場合があります。

はがき

印刷する面を上にし、たて置きにセットします
(図はあて名面に印刷する場合)

洋形２号（たて置き）、
洋形３号（たて置き）、
洋形４号、洋長形３号

あて名面を上にし、フラップが右側になるようにセットします。

長形３号

あて名面を上にし、フラップが手前になるようにセットします。
フラップは閉じてセットしてください。

洋形２号（よこ置き）、
洋形３号（よこ置き）

あて名面を上にし、フラップが奥側になるようにセットします。
フラップは開いてセットしてください。

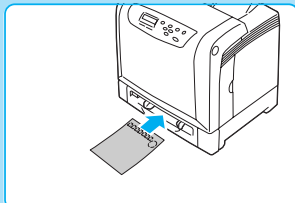
ポイント

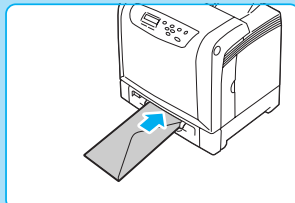
- 封筒はトレイ 1 に 10 枚までセットできます。

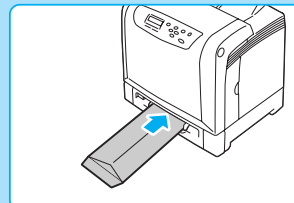
手差しスロットに封筒やはがきをセットする場合の向き

注記

- のり付の封筒（洋形２号、洋形３号、洋形４号、洋長形３号）は、フラップを閉じてフラップが右側になるようにセットしてください。のり付きの封筒（長形３号）は、トレイ 1 にセットしてください。
  なお、のり付きの封筒はフラップを閉じて印刷したときに、のりが溶けて封筒に付着する場合があります。

はがき

印刷面を下にして、郵便番号記入欄が奥側になるようにセットします。
(図はあて名面に印刷する場合)

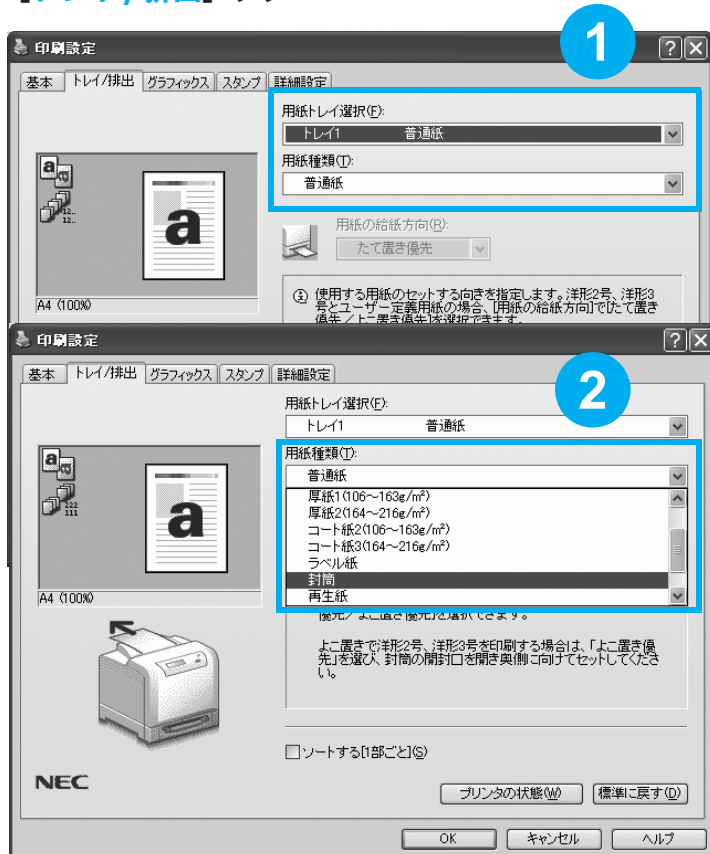
洋形２号、洋形３号、
洋形４号、洋長形３号

あて名面を下にし、フラップを閉じて、フラップ部分が右側になるようにセットします。

長形３号

あて名面を下にし、フラップを開いて、フラップ部分が手前にくるようにセットします。フラップは、完全に開いてからセットしてください。

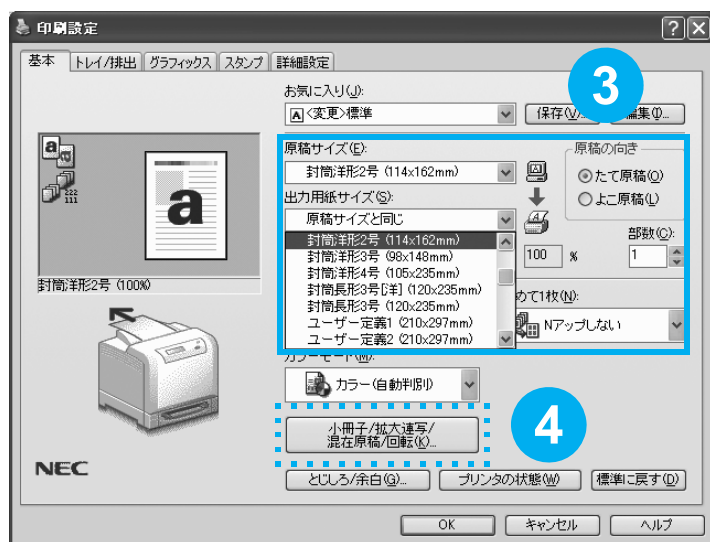
注記

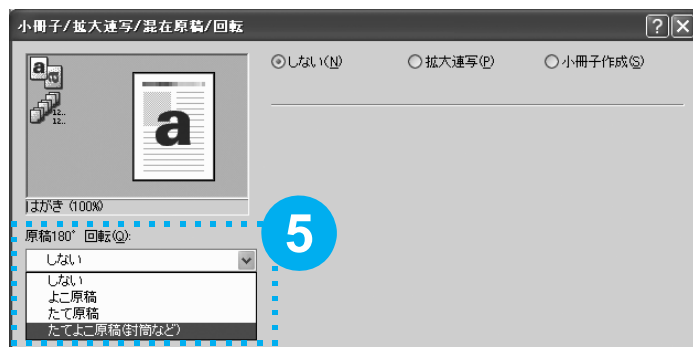
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。

印刷時は、プリンターのプロパティダイアログボックスで、次の設定をします。

[トレイ / 排出] タブ

ポイント

- 用紙種類は正しく設定してください。
  封筒：[封筒]
  はがき：[はがき]

[基本] タブ

ポイント

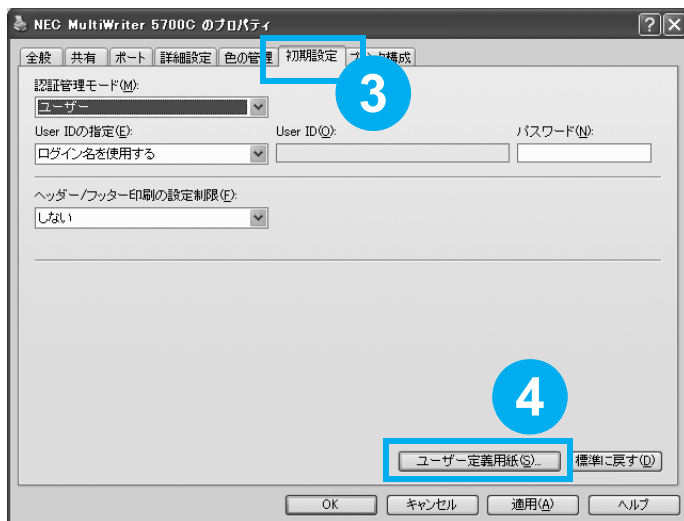
- 原稿サイズを選択した際に警告ダイアログボックスが表示されます。内容を確認して [OK] をクリックします。
- 封筒に印刷する場合は、セットした封筒の種類によって、④～⑤の操作が必要です。

定形でない用紙に印刷するには

出力用紙サイズメニューにない非定形用紙は、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、メニューに追加できます。
なお、非定形用紙をトレイ 1 にセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。
プリンター側の設定 ➔ 38 ページ

1 [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] を選択します。

2 本機のアイコンを選択して、[**ファイル**] メニュー→ [**プロパティ**] を選択します。

3 [**初期設定**] タブをクリックします。

4 [**ユーザー定義用紙**] をクリックします。

5 用紙のサイズや用紙名を設定します。

6 [**OK**] をクリックします。

7 プロパティダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

8 印刷時に、[**トレイ / 排出**] タブで使用するトレイを選択したあと、[**基本**] タブの [**出力用紙サイズ**] で、登録したユーザー定義用紙を指定します。

用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

本機で使用できる用紙の規格は、手差しスロット、トレイ 1 ともに 60 ～ 216g/m2（g/m2: メートル坪量 *1）です。
以下に、推奨、または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。
これ以外の用紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	用紙の特長と使用上の注意
P 紙 ＊標準紙（白黒印刷用）	64g/m2	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
C2（シー・ツー）紙 ＊標準紙（カラー印刷用）	70g/m2	普通紙	一般のオフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りの少ない、環境に配慮した用紙
DR 紙	76g/m2	再生紙	古紙パルプ 70% 配合で、カラー用の再生紙
リサイクルカラーペーパー 100	67g/m2	再生紙	古紙パルプ 100% のリサイクルペーパー。 4 色あります。
WR100 紙	67g/m2	再生紙	古紙パルプ 100% で上質紙と同等の白色度の高い再生紙
Green 100 紙	67g/m2	再生紙	古紙パルプ 100% で必要最小限の白色度の再生紙
C2r （シー・ツー・アール）紙	70g/m2	再生紙	古紙パルプ 70% 配合で、白黒 / カラーのどちらにも使用できる再生紙
J 紙	82g/m2	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙
JD 紙	98g/m2	上質紙	カタログやコピー冊子など幅広く活用できる両面紙
J コート紙	95g/m2	コート紙 1	写真やポスター作製などに適したコート紙。1 枚ずつセットしてください。
JD コート紙	105g/m2	コート紙 1	カタログ、リーフレットなどの制作に適した両面コート紙。1 枚ずつセットしてください。
ラベル用紙（ノーカット）	-	ラベル紙	全面シールで、カットされていないラベル紙
郵便はがき （100×148mm）	190g/m2	はがき	市販のはがき。インクジェット用はがきは使用できません。
往復はがき （200×148mm）			
封筒	-	封筒	市販の封筒 使用できるサイズ ➔ 28 ページ

*1：メートル坪量とは、1m2 の用紙 1 枚の質量をいいます。

⚠警告
・ 電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。 ショートして火災の原因となるおそれがあります。

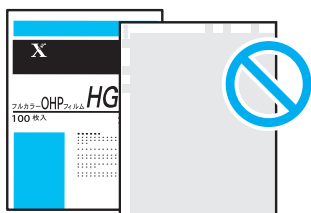
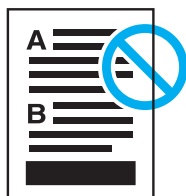
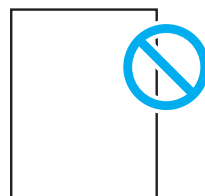
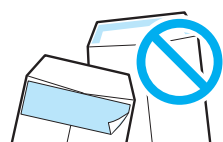
● OHP は使用できる？

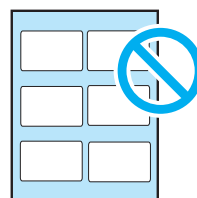
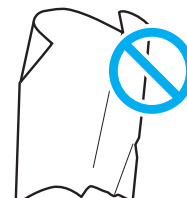
本機では OHP フィルムに対応していません。

●厚紙は対応している？

トレイ 1、手差しスロットからは、106 ～ 216g/m2 までの厚紙が印刷できます。
厚紙をトレイ 1 にセットした場合は、操作パネルでサイズと種類を設定します。
印刷時に、プリンタードライバーで設定したサイズと種類が操作パネルでの設定と一致していないと、正しい用紙のセットを促すエラーメッセージが表示されます。
工場出荷時には、用紙種類は普通紙、サイズは A4 タテにそれぞれ設定されています。
プリンター側の設定 ➔ 38 ページ

●使用できない用紙

適切でない用紙は、紙づまりや故障の原因になります。使用しないでください。

●OHPフィルム

●他のプリンターやコピー機で、一度印刷された用紙

●インクジェット専用紙

●テープ付きの封筒
●凹凸や止め金がある封筒

●絵入りのはがき
●インクジェット用郵便はがき
●カールしたはがき

●台紙全体がラベルなどで覆われていないものや、カットされているラベル用紙

●折り目、しわ、カール紙

●厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
●湿っている用紙、ぬれている用紙
●静電気で密着している用紙
●貼り合せた用紙、のりが付いた用紙
●紙の表面が特殊コーティングされた用紙
●表面加工されたカラー用紙
●熱で変質するインクを使った用紙
●感熱紙
●カーボン紙
●ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
●ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
●酸性紙（文字ボケが出る場合）
●タックフィルム
●水転写紙
●布地転写紙

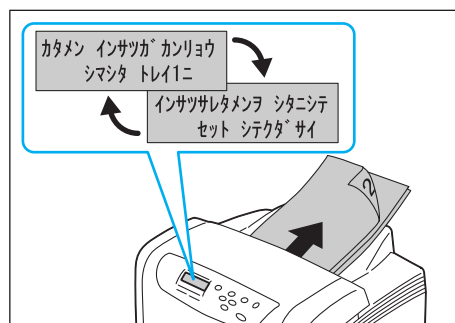
●両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

本機の両面印刷は、手動で行います。両面印刷ができる用紙のサイズと種類は、次のとおりです。両面印刷をする場合は、必ずトレイ 1 に用紙をセットしてください。
手差しスロットからは印刷できません。

サイズ	用紙種類
A4、B5、A5、 レター、はがき、往復はがき、 ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、 長さ 127 ～ 355.6mm）	普通紙（60 ～ 80g/m2)、 再生紙（67 ～ 80g/m2)、 上質紙（81 ～ 105g/m2)、 厚紙 1（106 ～ 163g/m2)、 はがき*1

*1：はがきは、郵便はがき、および往復はがきのみ両面印刷できます。

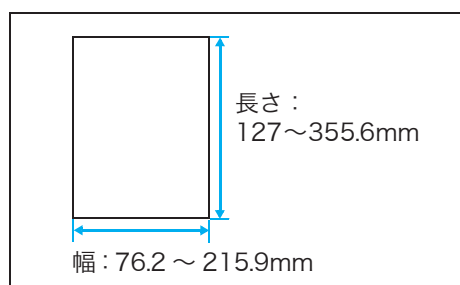
手動による両面印刷とは

本機では、はじめに偶数ページを印刷します。
片面の印刷が終わるとメッセージが表示されるので、印刷された用紙をトレイ 1 にセットし直し、〈**セット**〉ボタンを押して奇数ページを印刷します。

手動による両面印刷のしかた ➔ 活用マニュアル

●裏紙は使用できる？

使用できません。故障や紙づまりの原因になるので、裏紙は使用しないでください。

●非定形サイズの用紙に印刷できる？

本機では、手差しスロット、およびトレイ 1 に非定形用紙をセットできます。手差しスロット、およびトレイ 1 にセットできるサイズは、次のとおりです。

非定形サイズの用紙をセットした場合は、印刷する前に、プリンタードライバーであらかじめ用紙サイズを登録します。また、非定形サイズの用紙をトレイ 1 にセットした場合は、プリンター側でも用紙サイズを設定します。

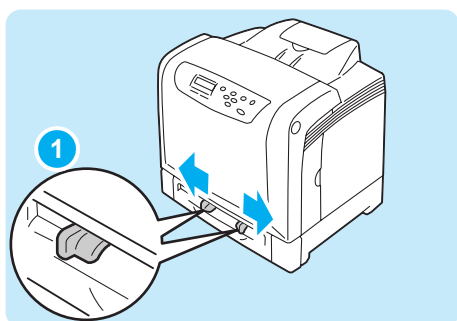
プリンタードライバーでの設定 ➔ 30 ページ
プリンター側の設定 ➔ 38 ページ

用紙のセットのしかた

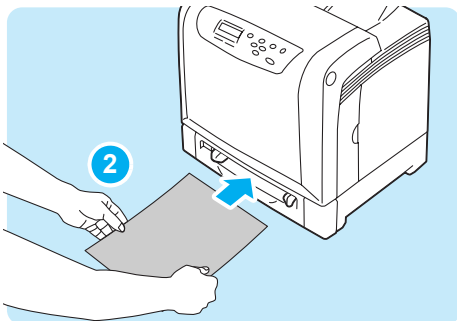
ここでは、手差しスロット、およびトレイ 1 に用紙をセットする方法を説明します。

手差しスロットに用紙をセットするには

注記

- 本機は、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。
- 手差しスロットでは、用紙が斜めに印刷されることがあります。このような場合はトレイ 1 を使用してください。

1 手差しスロットの用紙ガイドを、印刷する用紙のサイズに合わせます。

注記

- 用紙ガイドは、用紙サイズに合わせてセットしてください。用紙に対してセット幅が狭すぎたり、ゆるすぎたりすると紙づまりの原因になります。

2 印刷する面を下にして、用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。用紙の先端が突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。
プリンターが自動的に給紙を始めたら、用紙から手を離します。

注記

- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。

ポイント

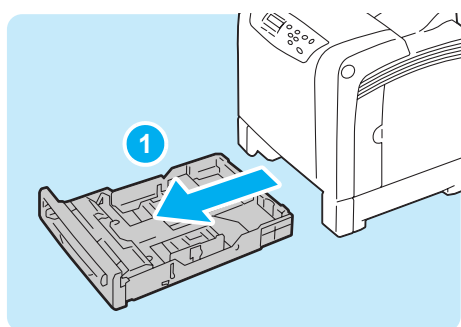
- プリンタードライバーの [**トレイ / 排出**] タブで用紙種類を [**自動**] に設定しても、手差し印刷はできません。[**トレイ / 排出**] タブの [**用紙トレイ選択**] で [**手差しスロット**] を選択してください。
- 手差しスロットから印刷する場合、プリンタードライバー上で用紙サイズと用紙種類を設定してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

●セットできる用紙のサイズと種類

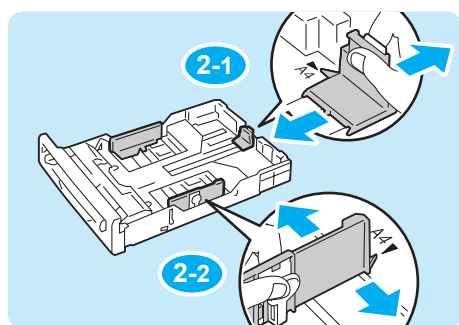
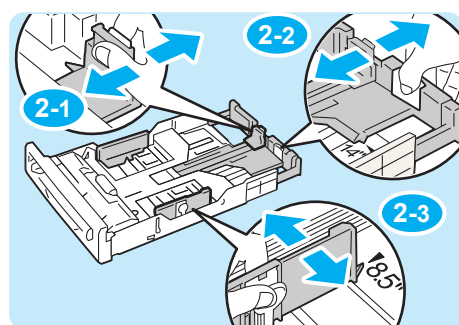
サイズ	種類	最大収容枚数
A4、B5、A5、 レター、はがき、往復はがき、 封筒（洋形 2 号、 洋形 3 号、洋形 4 号、 洋長形 3 号、長形 3 号）、 ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、 長さ 127 ～ 355.6mm）	普通紙（60 ～ 80g/m2）、 再生紙（67 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m2）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m2）、 コート紙 1（60 ～ 105g/m2）、 コート紙 2（106 ～ 163g/m2）、 コート紙 3（164 ～ 216g/m2）、 ラベル紙、封筒、はがき	1 枚

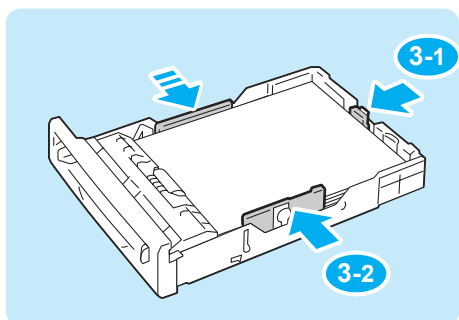
トレイ 1 に用紙をセットするには

注記

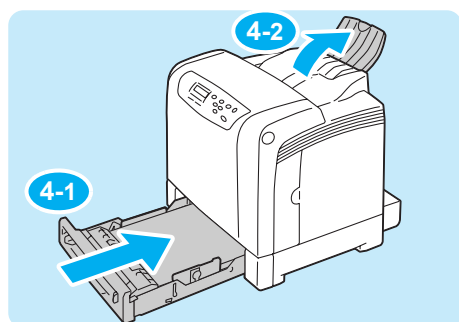
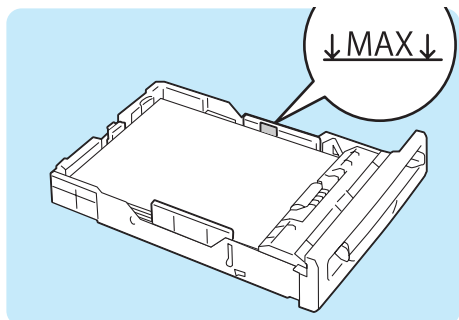
- 印刷動作中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- 本機は、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。

1 トレイ 1 をゆっくり引き出し、プリンターから取り外します。

A4 サイズ以下の用紙をセットする場合

A4 サイズよりも長い用紙をセットする場合

2 用紙ガイドを用紙のサイズに合わせます。
縦の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。次に横の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。

ポイント

- A4 サイズよりも長い用紙をセットする場合は、縦の用紙ガイドクリップをつまみ、トレイの端まで動かしたあと、トレイの奥側の右部分を持って、セットする用紙のサイズまでトレイを引き出します。
最後に、横の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。

3 印刷する面を上にして、用紙をセットします。
用紙ガイドを、用紙の端に軽く当たるまで動かします。

注記

- 用紙ガイドが強すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線（MAX）を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。

4 トレイ 1 をプリンターの奥までしっかり押し込みます。
次に排出トレイを広げて延長します。
トレイを伸ばした場合は、延長部分がプリンターの背面から突き出ます。

注記

- トレイを押し込むとき、トレイとプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

5 操作パネルを使用して、トレイ 1 の用紙の種類とサイズを変更します。

操作パネルでの変更手順 ➔ 38 ページ

●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	種類	収容枚数
A4、B5、A5、 レター、はがき、往復はがき、 封筒（洋形 2 号/、 洋形 3 号/、洋形 4 号、 洋長形 3 号、長形 3 号）、 ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、 長さ 127 ～ 355.6mm）	普通紙（60 ～ 80g/m2）、 再生紙（67 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m2）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m2）、 コート紙 1*1（60 ～ 105g/m2）、 コート紙 2*1（106 ～ 163g/m2）、 コート紙 3*1（164 ～ 216g/m2）、 ラベル紙、封筒、はがき	P 紙で約 250 枚、 または27.6mm以下 封筒は 10 枚以下

*1：コート紙は 1 枚ずつ、セットしてください。
複数枚をセットした場合、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になることがあります。

トレイの用紙種類を変更するには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 の用紙種類を変更する手順を説明します。

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2 [**ヨウシトレイ セッテイ**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

3 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。[**トレイ 1**] が表示されます。

4 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。[**ヨウシ シュルイ**] が表示されます。

5 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。現在の設定値が表示されます。

6 設定したい用紙種類が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
（例：フウトウ）

7 〈**セット**〉ボタンで決定します。

8 〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

トレイの用紙サイズを変更するには

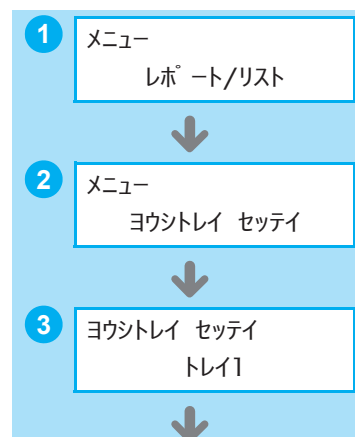
ここでは、操作パネルでトレイ１の用紙サイズを非定形サイズに設定する方法を説明します。

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2 [**ヨウシトレイ セッテイ**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

3 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。[**トレイ 1**] が表示されます。

4 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
［**ヨウシ シュルイ**］が表示されます。

トレイ1
ヨウシ シュルイ

5 ［**ヨウシ サイズ**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

トレイ1
ヨウシ サイズ

6 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

ヨウシ サイズ
A4 タテ ＊

7 設定したい用紙サイズと向きが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
ここでは、［**テイケイガイ**］の例で説明します。

ヨウシ サイズ
テイケイガイ

8 〈**セット**〉ボタンで選択します。
通常はここで手順は終了です。
［**テイケイガイ**］を選択した場合は、［**タテ（Y）ホウコウ ノ サイズ**］が表示されます。

テイケイガイ
タテ (Y) ホウコウ ノ サイズ

9 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

タテ (Y) ホウコウ ノ サイズ
148mm ＊

10 〈▲〉〈▼〉ボタンで、たて方向のサイズを入力し、〈**セット**〉ボタンを押します。（例：350mm）

タテ (Y) ホウコウ ノ サイズ
350mm ＊

11 たて方向のサイズの設定が終わったら、次によこ方向のサイズを設定します。
〈◀〉ボタンで、［**タテ（Y）ホウコウ ノ サイズ**］に戻ります。

テイケイガイ
タテ (Y) ホウコウ ノ サイズ

12 〈▼〉ボタンを押します。
［**ヨコ（X）ホウコウ ノ サイズ**］が表示されます。

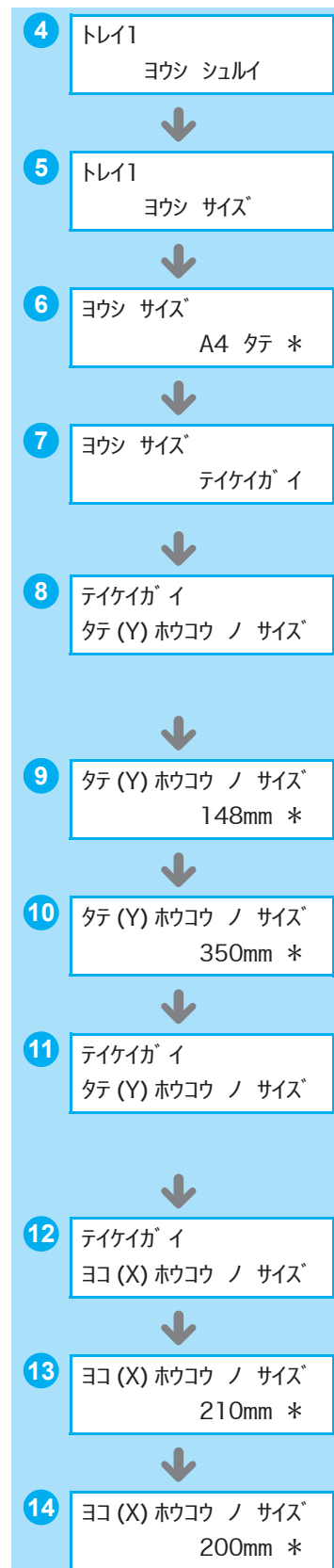
テイケイガイ
ヨコ (X) ホウコウ ノ サイズ

13 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

ヨコ (X) ホウコウ ノ サイズ
210mm ＊

14 〈▲〉〈▼〉ボタンで、よこ方向のサイズを入力し、〈**セット**〉ボタンを押します。（例：200mm）

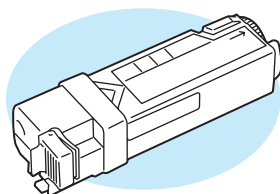
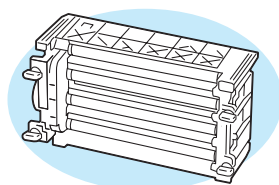
ヨコ (X) ホウコウ ノ サイズ
200mm ＊

15 〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

●設定値を簡単に確認できる方法は？

［**パネル設定リスト**］の［**Tray Settings**］内にある［**Paper Size**］で確認できます。
リストの印刷方法 ➔ 56 ページ

消耗品について知りたい

●消耗品を注文するには

各消耗品の商品コードは次のとおりです。お買い求めの販売店、またはサービス窓口へご連絡ください。

トナーカートリッジ

ドラムカートリッジ

消耗品の種類	型番	印刷可能ページ数（参考値）
トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5700C-14	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（シアン）	PR-L5700C-13	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L5700C-12	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L5700C-11	約 1,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5700C-19	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（シアン）	PR-L5700C-18	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L5700C-17	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L5700C-16	約 2,000 ページ
ドラムカートリッジ	PR-L5700C-31	約 20,000 ページ

ポイント

- プリンターをはじめてお使いになる場合、印刷する前にトナーがプリンターに充填されます。このため、同梱されているトナーカートリッジで印刷可能なページ数は、約 800 枚となります。

注記

- 本機は、純正の消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用した場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

カタログでよく見る用語について教えて！

・「1K」や「2K」、この数値の意味は？ ➔ 71 ページ
・ 像密度とは？ ➔ 72 ページ

⚠警告
・ 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 ・ トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。

⚠注意
・ ドラム（感光体）を絶対に加熱したり表面をはがしたりしないでください。健康を害する原因となるおそれがあります。 ・ ドラム（感光体）やトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。 ・ ドラム（感光体）やトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。 ・ 次の事項に従って、応急処置をしてください。 ・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 ・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 ・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 ・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

●操作パネルに［ヨビヲヨウイ シテクダサイ］と表示された！

消耗品の交換時期が近づきました。メッセージが表示されてからも、トナーカートリッジは約 250 枚 *1、大容量トナーカートリッジは約 500 枚 *1、ドラムカートリッジは約 2000 枚 *1 通常どおり印刷できます。
消耗品の予備を用意してください。

*1: 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによって大きく異なります。

●消耗品の寿命は？

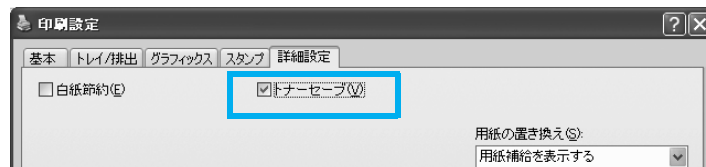
前ページの表の印刷可能ページ数を、だいたいの目安にしてください。
ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。

詳しくは ➔ 活用マニュアル

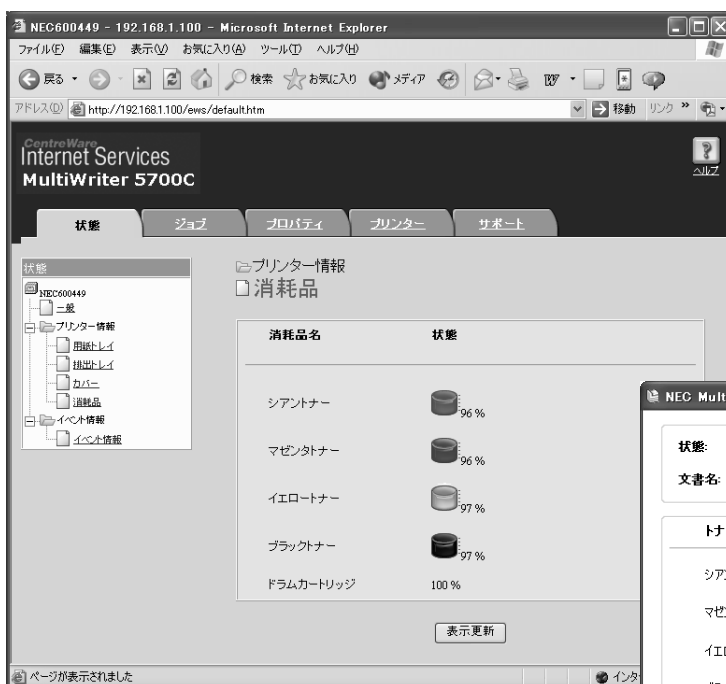
●使用済み消耗品は回収している？

ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは捨てずに、トナー回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、そのときはトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
（トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジ回収に関する Web ページ「ECOLOGY & TECHNOLOGY」
URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html ）

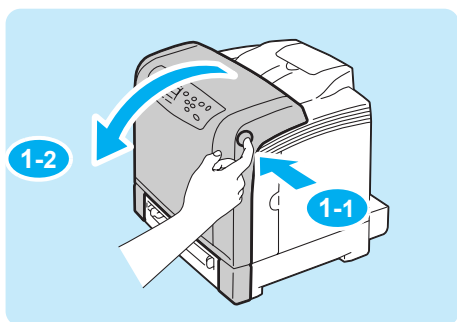
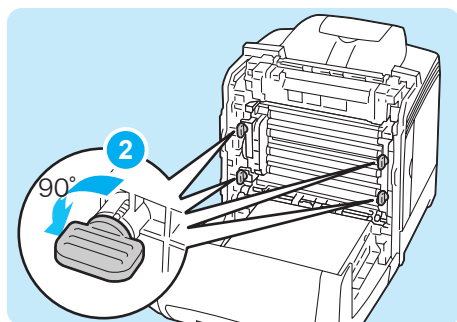
●トナーセーブ機能って、どのくらい節約できる？

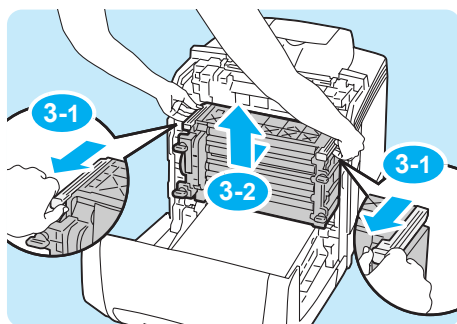
プリンタードライバーで［**詳細設定**］タブの［**トナーセーブ**］をオンにすると、トナーの量が約 30% 節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。
ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。

●消耗品の残量がわかる方法は？

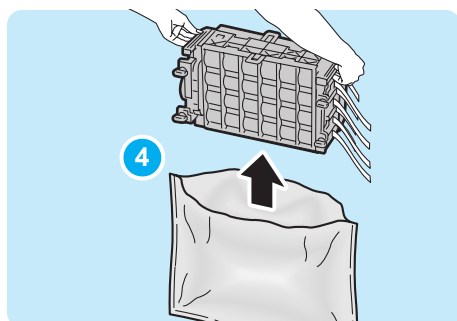
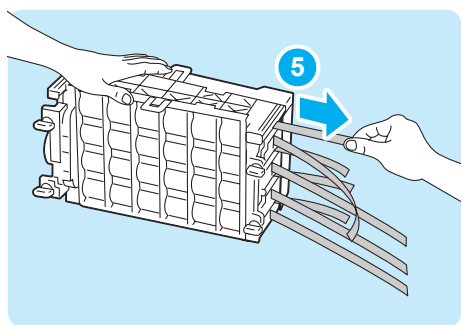
CentreWare Internet Services という管理ツールでは、Web ブラウザーを使用して、ネットワーク上のプリンターの消耗品や用紙の残量を確認できます。
また、SimpleMonitor では、ローカルに接続されているプリンターの状態を確認できます。
CentreWare Internet Services➔ 73 ページ、活用マニュアル
SimpleMonitor➔ 活用マニュアル

CentreWare Internet Services の表示例

SimpleMonitor の表示例

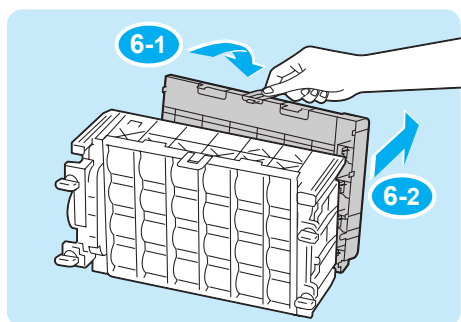
消耗品の交換のしかた

ドラムカートリッジを交換するには

1 プリンターの右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

2 4 か所にあるネジを反時計回りに 90°回します。

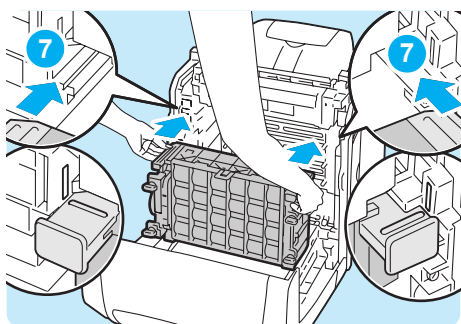
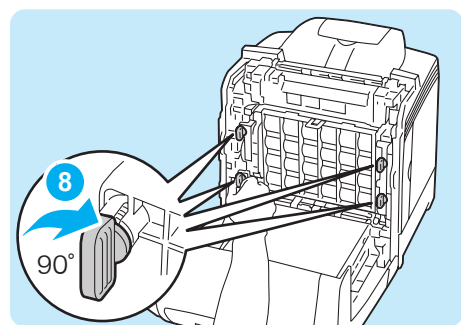
- 無理にネジを 90°よりも多く回さないでください。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

3 ドラムカートリッジのグレー部分を持って手前に引き出したあと、両側をしっかり持って、取り外します。

- ドラムカートリッジは落とさないようにしっかり持ってください。

4 新しいドラムカートリッジを袋から取り出します。

5 新しいドラムカートリッジの側面から出ている 8 本の黄色いテープを、ゆっくり引き抜きます。

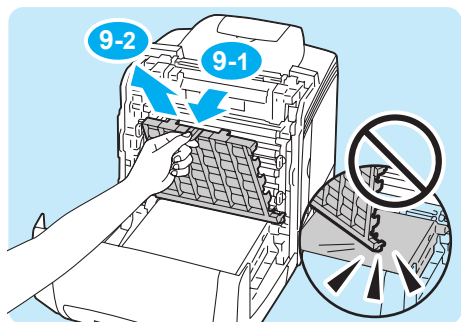
注記

- テープを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。

6 後部の保護カバーの上部を持ち、ドラムカートリッジから外します。

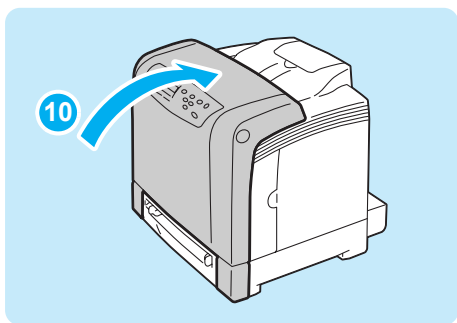
ポイント

- 前部の保護カバーは、ドラムカートリッジを本体に取り付けてから外します。ここでは、外さないでください。

7 ドラムカートリッジのグレー部分を持ち、本体の溝に合わせて挿入します。ドラムカートリッジは奥までしっかり押し込み、ドラムカートリッジの線と本体の白い線の位置が合っていることを確認してください。

8 4 か所のネジを時計回りに 90°回して、ドラムカートリッジをロックします。

注記

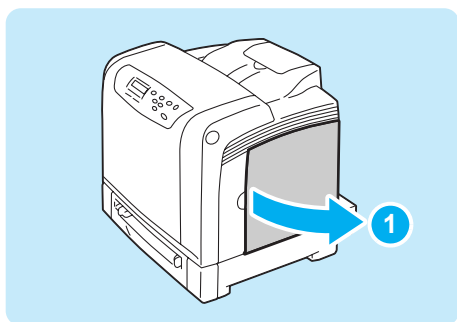
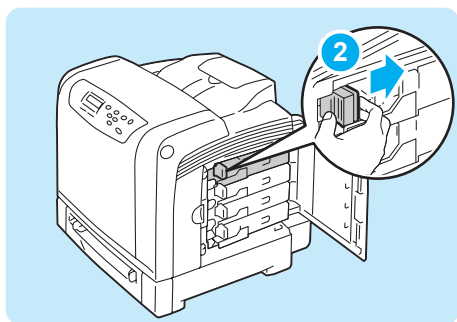
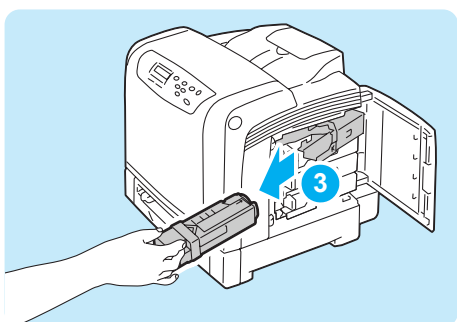
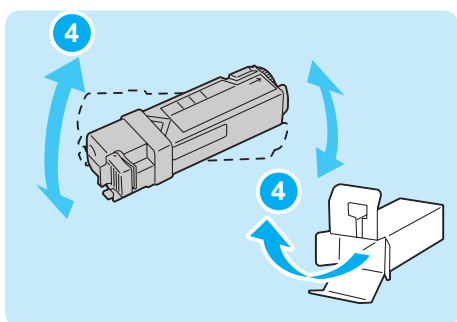
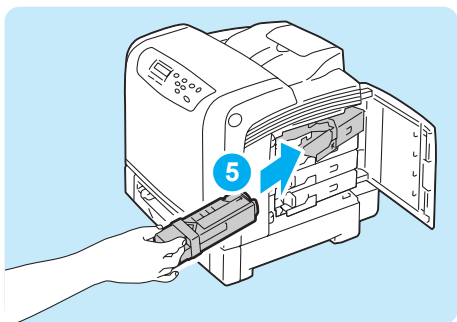
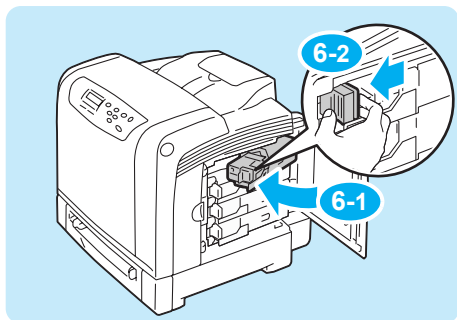
- 無理にネジを 90°よりも多く回さないでください。

9 前部の保護カバーの上部を持ち、ドラムカートリッジからゆっくり外します。

注記

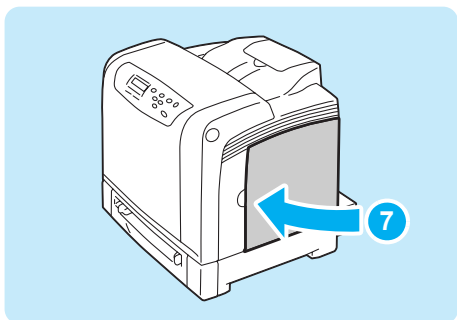
- 保護カバーは、ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）に当てないように注意しながら外してください。

10 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバーとプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

トナーカートリッジを交換するには

1 サイドカバーを開けます。

2 交換する色のトナーカートリッジのオレンジ色のつまみを、プリンターの奥側に向かって止まるまで動かします。

3 カートリッジホルダーからトナーカートリッジを取り出します。

4 交換する色の新しいトナーカートリッジを、箱から取り出します。
図のように、軽く 5 ～ 6 回振り、中のトナーを均一にします。

5 トナーカートリッジをカートリッジホルダーの奥までしっかり挿入します。

6 トナーカートリッジのオレンジ色のつまみを、本体に押し付けながら手前に動かします。

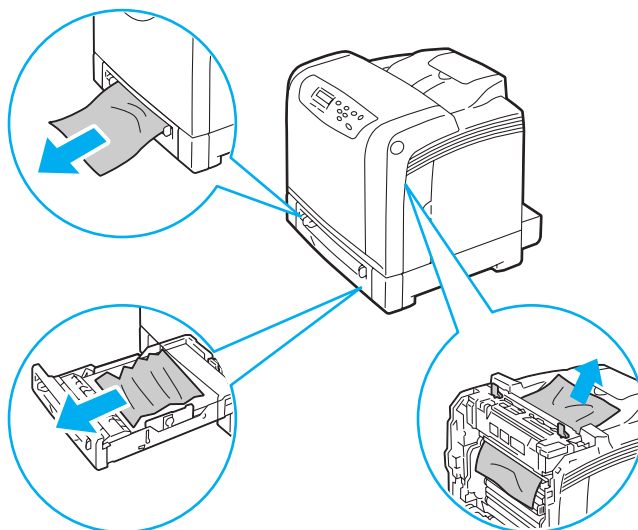
7 サイドカバーを閉じます。

3

困ったときには

- トラブルは、本機の注意制限事項が原因の場合があります。注意制限事項については、活用マニュアルを参照してください。

- 解決策がみつからない、または処置をしても改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

紙づまりで困った！

用紙が詰まったときには、操作パネルにエラーメッセージが表示されます。
メッセージに従って、トレイやカバーを開けたら、下の図で紙づまりの位置を確認します。
そのあと、次ページから説明している各位置の対処方法を参照して、用紙を取り除いてください。

⚠注意
・機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、ヒューザー部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

注記

- フューザーは高温になっています。「高温注意」のラベルが貼ってある周辺は触れないようにしてください。やけどの原因になるおそれがあります。
- 紙づまりの対処でカバーを閉じるときは、指を挟まないように注意してください。
- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは 3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。
- トレイはプリンターの奥までしっかり押し込んでください。トレイが奥までセットされていない状態で印刷すると、紙づまりを起こすおそれがあります。

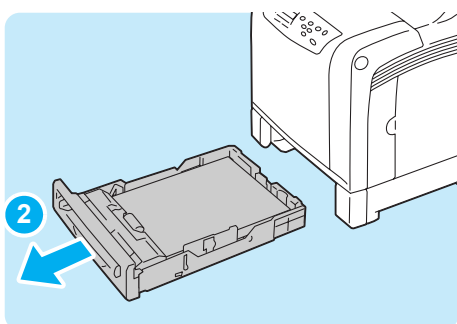
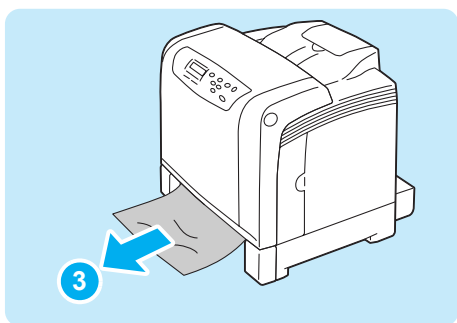
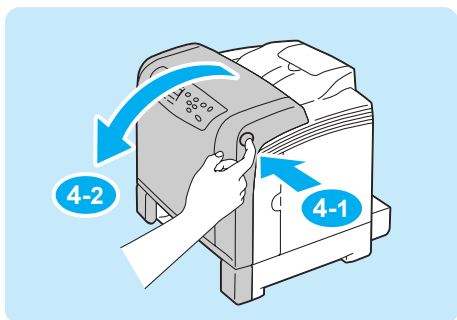
紙づまり除去方法アイコンを知っていますか？

機械に貼られているラベル中の下図のアイコンは、紙づまり除去方法という意味です。用紙が詰まったときには、このアイコンがついているラベルの指示も参考にしてください。

紙づまり除去方法
アイコン

手差しスロットでの紙づまり

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、以下のすべての手順を実行してください。
  フロントカバーを開閉しないとエラーメッセージは消えないことがあります。

1 手差しスロットに詰まっている用紙を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない場合は、手順 2 に進みます。

2 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンターから取り外します。

3 プリンター内部に残っている詰まっている用紙を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない場合や引き出しにくい場合は、手順 4 に進みます。

4 プリンターの右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

注記

- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。

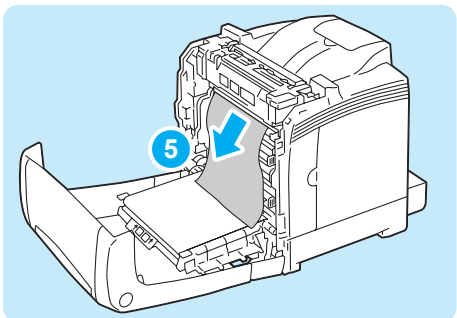
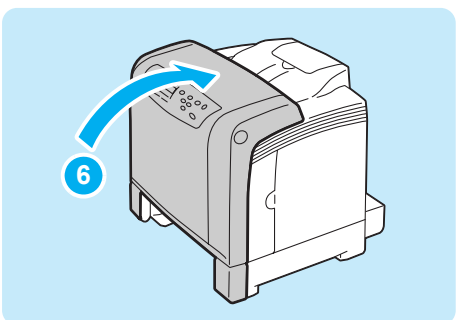
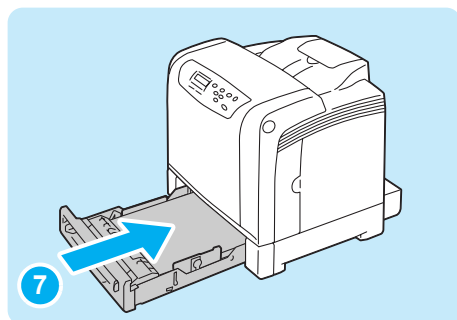
5 詰まった用紙がある場合は、取り除きます。内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。

6 フロントカバーを閉じます。

注記

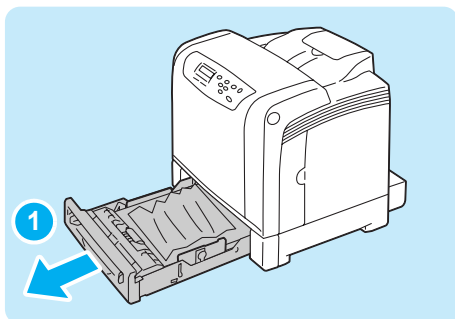
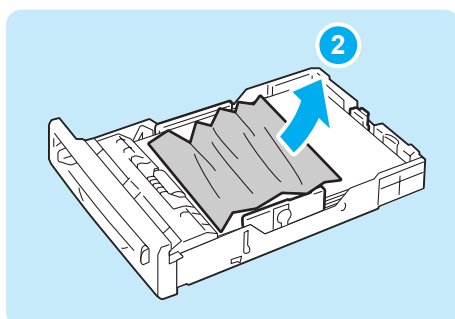
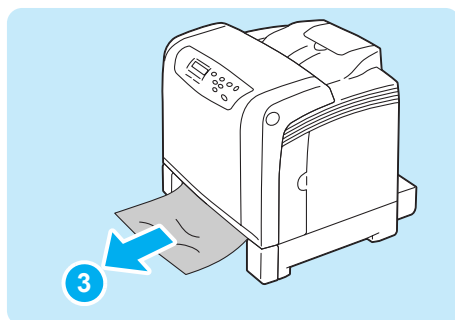
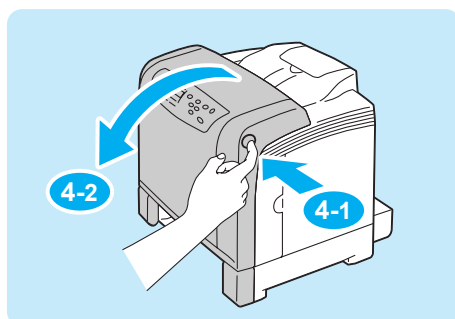
- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）とプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

7 トレイ 1 をプリンターの奥までしっかり押し込みます。

注記

- トレイを押し込むとき、トレイとプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

トレイ 1 での紙づまり

注記

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、以下のすべての手順を実行してください。フロントカバーを開閉しないとエラーメッセージは消えないことがあります。

1. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンターから取り外します。

2. 詰まっている用紙や、しわになっている用紙を取り除きます。

3. プリンター内部に詰まっている用紙がある場合は、破れないように注意して引き出します。詰まっている用紙が引き出しにくい場合は、手順 4 に進みます。

4. プリンターの右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

注記

- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。

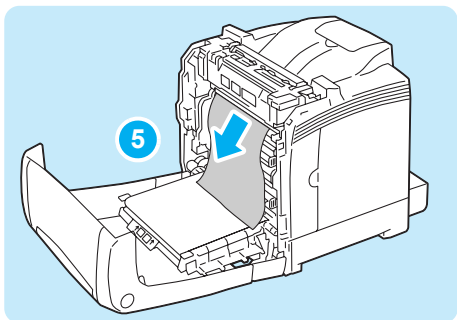
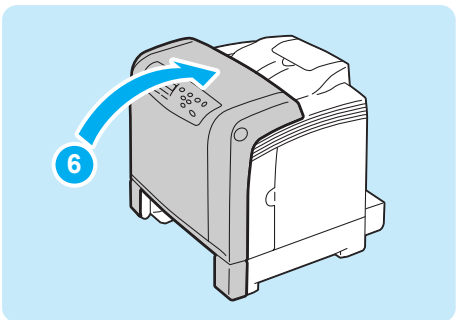
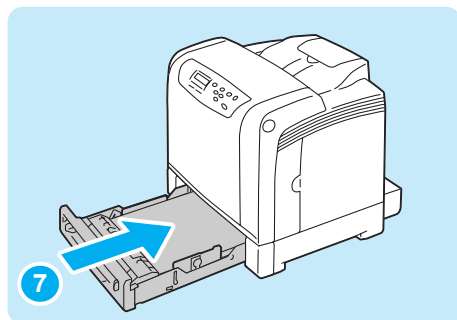
5 詰まった用紙がある場合は、取り除きます。内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。

6 フロントカバーを閉じます。

注記

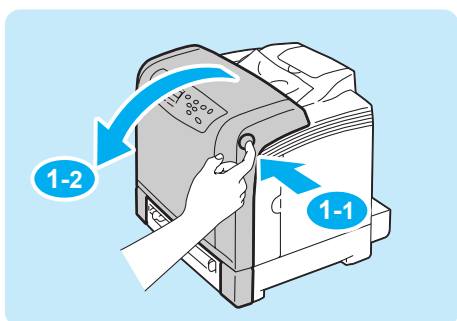
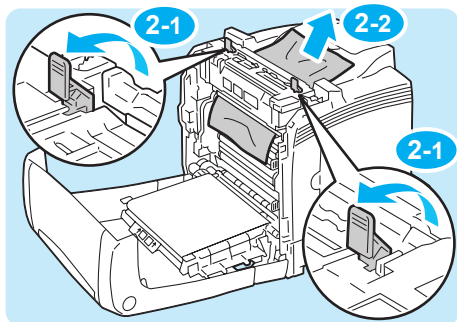
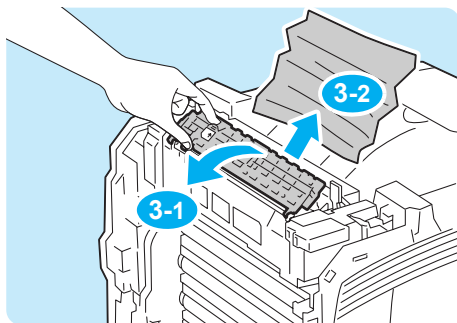
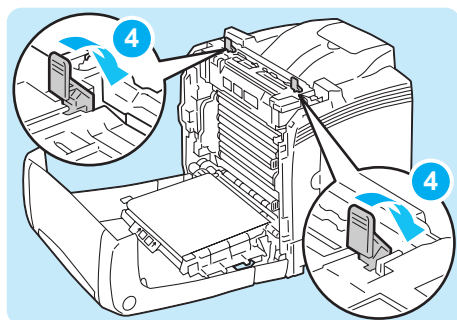
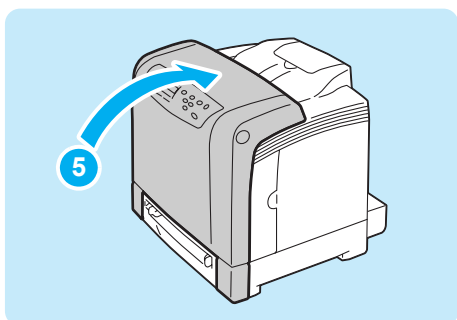
- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）とプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

7 トレイ 1 をプリンターの奥までしっかり押し込みます。

注記

- トレイを押し込むとき、トレイとプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

フューザーユニットでの紙づまり

注記

- フューザーは高温になっています。「高温注意」のラベルが貼ってある周辺は触れないようにしてください。やけどの原因になるおそれがあります。
- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

1 プリンターの右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

2 フューザーユニットの左右にある緑色のレバーを手前に起こして、詰まった用紙を取り除きます。詰まっている用紙が引き出しにくい場合は、手順３に進みます。

3 図の部分に指をかけてフューザーカバーを開け、もう一方の手で詰まった用紙を取り除きます。

4 フューザーユニットの左右にある緑色のレバーを元に戻します。

5 フロントカバーを閉じます。

注記

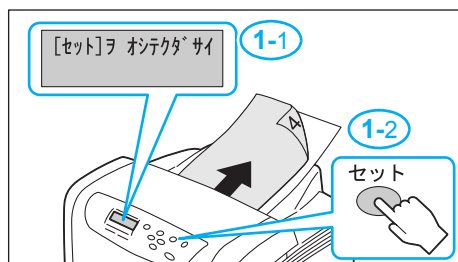
- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）とプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

両面印刷での紙づまり

本機の両面印刷は、手動で行います。
両面印刷時に紙づまりが発生した場合は、詰まったページや印刷時のプリンタードライバーの設定によって、詰まった用紙を取り除いたあとの処置が異なります。

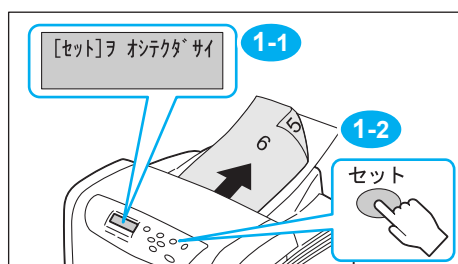
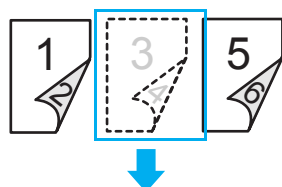
詳しい手順 ➔ 活用マニュアル

●偶数ページの紙づまり

例：４ページで詰まった

1 詰まった用紙を取り除くと、図のようなメッセージが表示されます。
〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を再開してください。
詰まったページ（4 ページ）から残りのページを印刷します。

●奇数ページの紙づまり

偶数ページの裏面に奇数ページを印刷しているときに紙づまりが発生した場合は、印刷時のプリンタードライバーの [**詳細設定**] タブ> [**その他の設定（グラフィックスの詳細設定など）**] > [**手動両面時の紙づまり対処**] の設定によって、処置が異なります。ここでは、標準の設定（[**プリントしない**]）のまま印刷した場合の処置を説明します。

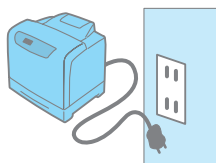
例：３ページで詰まった

1 詰まった用紙を取り除くと、図のようなメッセージが表示されます。
〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を再開してください。
詰まったページの次（5 ページ）から残りのページを印刷します。

3～4ページだけを再印刷

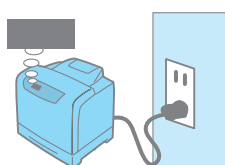
2 残りのページの印刷が全て終了すると、[**プリント デキマス**] のメッセージに戻ります。
印刷できなかった用紙のページを確認して、そのページだけを再度、アプリケーションから両面印刷してください。

ポイント

- 一度に 2 ページ以上が紙づまりになった場合は、そのページ分だけ再度、両面印刷してください。

機械本体のトラブルや操作で困った！

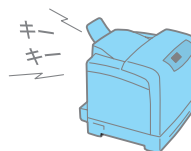
●電源が入らない

電源コードを差し込み直したり、コンセントの位置を変えたりして、電源を入れ直してください。
それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。
サービス窓口にお問い合わせください。

●パネルが真っ暗

ー電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！ー
ー操作パネルのボタンを押しても画面が変わらない！ー

節電モード（スリープモード）に入っている可能性があります。
操作パネルの〈**節電**〉ボタンを押してください。節電モードを解除できます。
節電モードが解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。
それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。
サービス窓口にお問い合わせください。

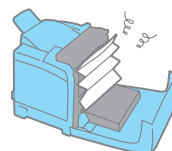
●異常な音がする

次の点を確認してください。

- プリンターの設置場所は、水平ですか。
  安定した平面の上に移動してください。
- 用紙トレイが外れていませんか。
  トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
- プリンター内に異物が入っていませんか。
  電源を切り、機械内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、サービス窓口にご連絡ください。

●スリープモードに移行しない

操作パネルでスリープモードへの移行を［**ムコウ**］に設定している可能性があります。
その場合は、操作パネルで［**キカイ カンリシャ メニュー**］＞［**システム セッテイ**］＞［**スリープ モード**］を［**ユウコウ**］にしてください。

●紙づまりが頻発するのですが

紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。
確認してみてください。

1. プリンタードライバーや操作パネルで、
用紙種類や用紙サイズを正しく設定していますか。
設定を確認してください。特に、非定形用紙を使用している場合は、用紙サイズの設定が実際の用紙よりも小さいと、紙づまりが起こることがあります。

2. 推奨している適切な用紙を使用していますか。
適切な用紙を使用してください。
➔ 32 ページ

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
新しい用紙と交換して、試してください。

4. 用紙は正しくセットされていますか。
用紙を正しくセットしてください。
また、両面印刷の場合は、用紙がカールしていると紙づまりが起こることがあります。
用紙を矯正してから、セットしてください。
➔ 35、36 ページ

5. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。
プリンターの電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、サービス窓口にご連絡ください。

6. トレイがプリンター本体から飛び出ていませんか。
トレイはプリンターの奥までしっかり押し込んでください。

● IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない

本機に設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、［**プリンター設定リスト**］を印刷してみるのがお勧めです。［**Network**］で確認できます。

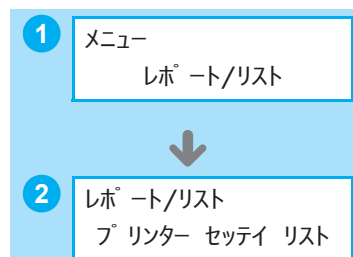
●レポート / リストを印刷するには

レポート / リストは、操作パネルを操作して印刷します。
本機では、プリンターの構成や、ネットワーク設定を確認できる［**プリンター設定リスト**］や、操作パネルで設定値を確認できる［**パネル設定リスト**］なども印刷できます。

ポイント

- レポート / リストは、A4 サイズに英語で印刷されます。A4 サイズ以外の用紙がセットされている場合は、A4 の用紙をセットしてください。

① 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
［**レポート / リスト**］が表示されます。

② 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
［**プリンター セッテイ リスト**］が表示されます。

❸〈**セット**〉ボタンで印刷します。
レポートが印刷されます。

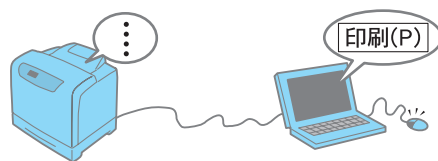
［プリンター設定リスト］で確認できることの一例

●ブラウザーで設定しようとすると、パスワード入力画面が出た

CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者 ID とパスワードが必要です。CentreWare Internet Services の機械管理者 ID とパスワードの初期値は、次のとおりです。
機械管理者 ID：admin
パスワード：NECPRADMIN

印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない

次の点を順番に確認してください。

1. 電源は入っていますか。

   電源コードがきちんと差し込まれているか、電源スイッチが「I」側になっているかを確認します。
   電源コードは、念のため、プリンターとコンセントの両方をチェックしてください。

2. インターフェイスケーブルは、正しく差し込まれていますか。

   いったん抜いてから、差し込み直してください。

3. 〈**プリント可**〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。

   メニュー画面になっている場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。

4. 〈**エラー**〉ランプが点滅していませんか。

   この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、サービス窓口にご連絡ください。

5. 〈**エラー**〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。

   メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧（50 音順）」をご覧ください。
   本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、サービス窓口にご連絡ください。
   ➔ 65 ページ

6. 使用するポートは［**キドウ**］になっていますか。

   ポートの状態は、［**プリンター設定リスト**］または［**パネル設定リスト**］で確認できます。リストに［**Disable**］と印刷されている場合は、操作パネルで［**キカイ カンリシャ メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート セッテイ**］から使用するポートを選択し、［**キドウ**］に変更してください。

7. ネットワークプリンターの場合、プリンターの IP アドレスは正しく設定されていますか。また、受信制限の設定が間違っていませんか。

   機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。

8. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。

   サービス窓口にお問い合わせください。

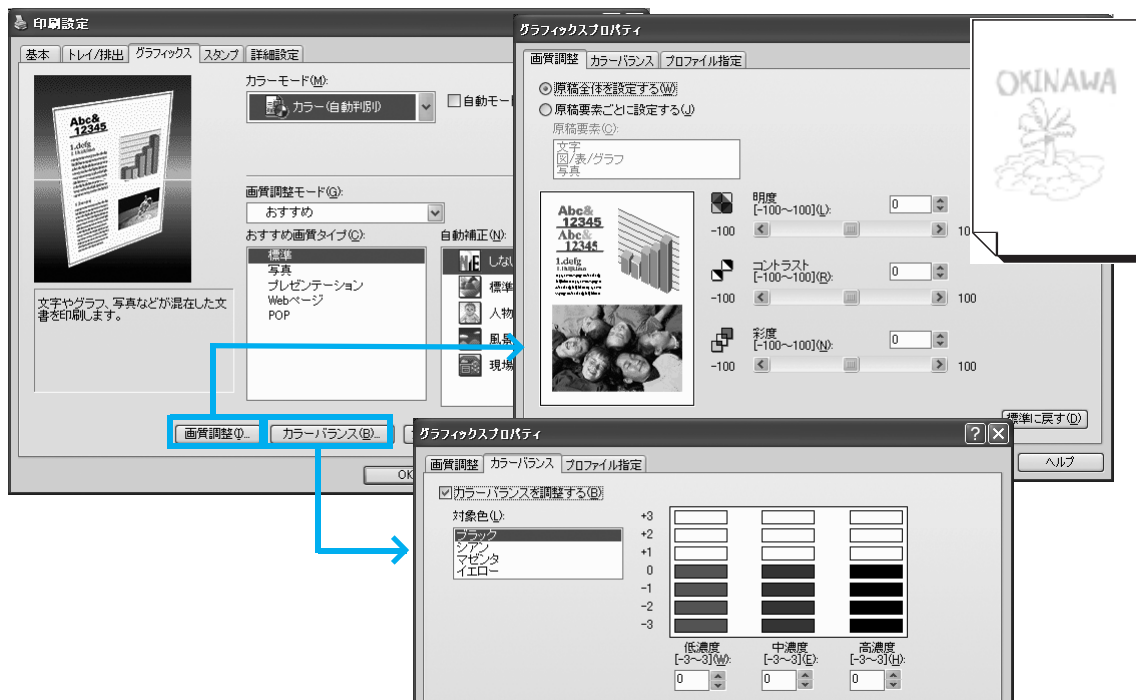
●プリント可ランプが点滅したまま、機械が止まってしまう

データがプリンター内部に残っています。
操作パネルで、〈**プリント中止**〉ボタンを押して印刷を中止してください。

印字品質や画質で困った！

活用マニュアルには、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。
本書で解決できない場合は、そちらもご覧ください。

●もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**グラフィックス**］タブの設定を変更してみてください。

●指でこするとかすれる、トナーが定着しない、トナーで用紙が汚れる

次の点を順番に確認してください。

1. 推奨している適切な用紙を使用していますか。
   適切な用紙を使用してください。
   ➔ 32 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。
   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 選択されているトレイ 1 の用紙種類は適切ですか。
   別の用紙種類に設定を変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は上質紙や再生紙に、厚紙 1 を設定していた場合は厚紙 2 に、設定を変更して印刷してみてください。

4. 上記に該当しない場合は、フューザーユニットが劣化、または損傷している可能性があります。サービス窓口にお問い合わせください。

●画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散、画像全体が青っぽい

次の点を順番に確認してください。

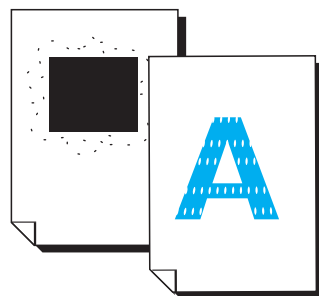
1. 推奨している適切な用紙を使用していますか。

適切な用紙を使用してください。

➔ 32 ページ

2. 転写電圧の設定が適切でない可能性があります。

操作パネルの［**キカイ カンリシャ メニュー**］＞［**メンテナンス モード**］＞［**BTR デンアツ チョウセイ**］で、用紙の種類ごとに調整します。

➔ 活用マニュアル

●汚れ、点や線が印刷される

次の点を順番に確認してください。

1. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。

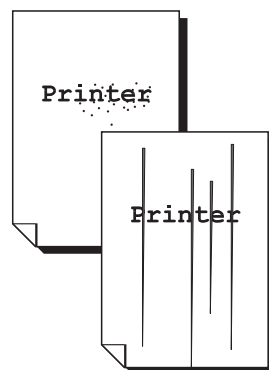
数枚印刷してください。

2. プリンターの内部が汚れている可能性があります。

その場合は、プリンターの内部を清掃してください。

➔ 活用マニュアル

3. ドラムカートリッジやフューザーユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。

サービス窓口にお問い合わせください。

●薄い、かすれ、白抜け、にじみ

次の点を順番に確認してください。

1. 推奨している適切な用紙を使用していますか。

   適切な用紙を使用してください。

   ➔ 32 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

   新しい用紙と交換して、試してください。

3. プリンター内部に結露が発生している可能性があります。

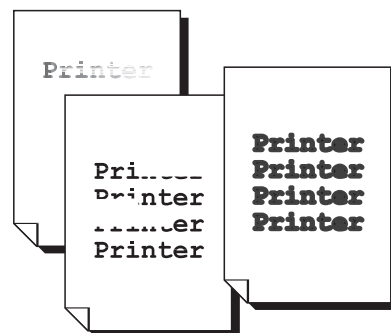
   操作パネルを使用して、スリープモードへの移行時間を 5 分以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなります。

4. ドラムカートリッジの黄色いテープを、取り外し忘れていませんか？

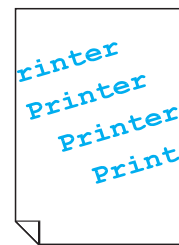
   ドラムカートリッジから、8 本の黄色いテープを正しく取り外してください。

5. 画像密度が低い画像を多数印刷している場合は、カラーのトナーが使われずに帯電し過ぎている可能性があります。操作パネルの [**メンテナンス モード**] メニューにある [**トナー タイデン ジョキョ**] を実行してみてください。
   ただし、トナー帯電除去を実行すると、トナーを大量に消費します。

6. ドラムカートリッジやフューザーユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。

   サービス窓口にお問い合わせください。

●斜めに印刷される

トレイの用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。
用紙は、手差しスロットへの挿入のしかたによっては斜めに印刷されることがあります。
このような場合はトレイ 1 を使用してください。

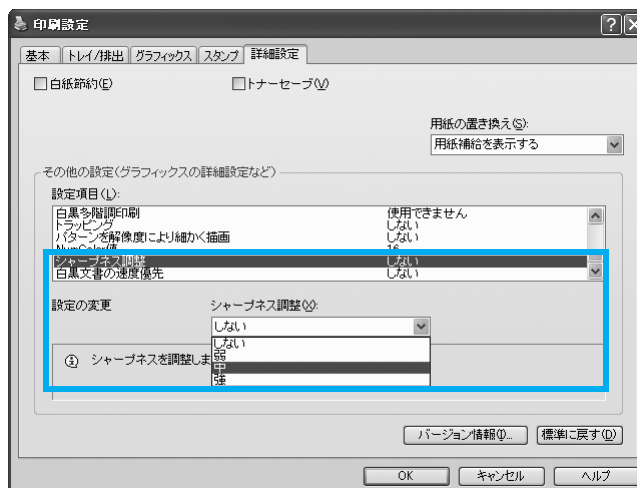
➔ 35、36 ページ

●写真などがぼやける

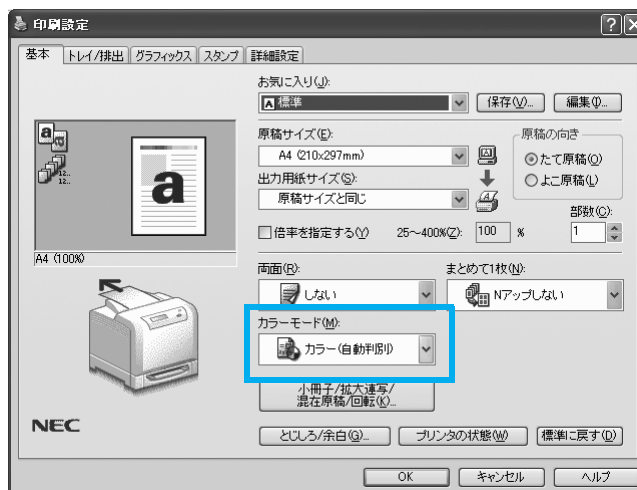
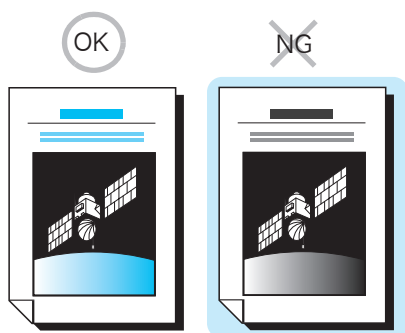
画像処理用アプリケーションなどで、元画像のシャープネスを調整してから印刷してください。

元画像を調整できない場合は、プリンタードライバーの［**詳細設定**］タブにある［**設定項目**］の［**シャープネス調整**］を設定してみてください。

なお、本機能は、写真画像だけに有効な機能です。

本機能を使用すると、印刷は遅くなる場合があります。

ぼやけた写真

●カラーの文書なのに白黒で印刷される

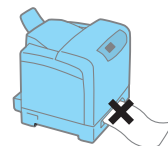
印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**基本**］タブの［**カラーモード**］が［**カラー（自動判別）**］に設定されているかを確認してください。

●文字のふちの色がずれる

操作パネルからカラーレジを補正してください。

➔ 活用マニュアル

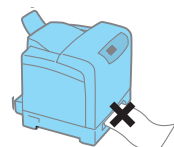
用紙トレイや用紙送りで困った！

●手差しスロットから用紙が給紙されない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの［**トレイ / 排出**］タブで、次の点をチェックしてください。

1. ［**用紙トレイ選択**］を［**自動**］にしていませんか。

   手差しスロットは、自動選択の対象ではありません。手差しスロットを選択してください。

●トレイから用紙が給紙されない

次の点を順番に確認してください。

1. 手差しスロットに用紙がセットされていませんか。

   手差しスロットに用紙をセットされていると、トレイ 1 を指定しても手差しスロットから印刷されます。
   手差しスロットにセットした用紙を取り除いてください。

2. トレイに用紙がセットされていますか。

   印刷時に指定したサイズおよび種類の用紙を、セットしてください。

3. トレイが外れていませんか。

   いったん、トレイを手前に引き出して、再度プリンターの奥までしっかり押し込んでください。

4. 用紙が湿気を含んでいませんか。

   新しい用紙と交換して、印刷してみてください。

5. 機械内部に、用紙の紙片や異物が入っていませんか。

   プリンターの電源を切り、内部の異物を取り除いてください。簡単に取り除けない場合は、無理をせずに、サービス窓口にご連絡ください。

6. 用紙搬送ロールが磨耗している、または寿命に達している可能性があります。

   はじめに、用紙搬送ロールを清掃して、解決するかどうかを試してみます。それでも状態が改善されない場合は、用紙搬送ロールの交換が必要かもしれません。サービス窓口にご連絡ください。

   用紙搬送ロールの清掃 ➔ 活用マニュアル

●排出された用紙がすべり落ちてしまう

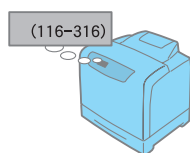
気がついたら、プリンターの周りに印刷された用紙が散らばっているなんてことはありませんか。プリンターの排出トレイを延長してください。

プリンタードライバーで困った！

●プリンタードライバーをインストールできない

プリンターソフトウエア CD-ROM からインストールしている場合は、同 CD-ROM 内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

メッセージで困った！

●エラーメッセージやエラーコードが表示されたら

メッセージに従って対処してください。

➔ 65 ページ

また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。
サービス窓口にご連絡ください。

●「紙づまり」が消えない

ちゃんと用紙を取り除いたのに、紙づまりのメッセージが消えない、そのような場合には、もう一度、機械の奥のほうまでのぞいてみてください。見えにくいところに、紙片が残っているかもしれません。取れそうにないときは無理をせず、サービス窓口にご連絡ください。
また、フロントカバーの開け閉めでメッセージが消えることがあります。試してみてください。

エラーメッセージ一覧（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、下表を参照して、処置してください。本書に記載されていないエラーメッセージが表示された場合は、サービス窓口にご連絡ください。

ポイント

- メッセージが 1 画面で表示できない場合は、交互に画面を切り替えて表示します。下表では、↑↓で切り替わるメッセージを表しています。

	メッセージ	状態 / 原因 / 処置
A	CTD センサーヲ クリーニング シテクダサイ	CTD センサー（画質調整センサー）が汚れています。清掃してください。 ➔ 活用マニュアル
	PDL エラー デス ［セット］ヲ オシテ クダサイ	印刷データの処理の途中でエラーが発生しました。 操作パネルの〈セット〉ボタンを押して印刷を取り消します。 印刷データが正しいかを確認してください。
カ	カタメン　インサツガカンリョウ シマシタ　トレイ 1 ニ ↑↓ インサツサレタメンヲ シタニシテ セット シテクダサイ	両面印刷機能を使用した片面印刷が終了しました。 印刷した用紙を取り出してください。 トレイ 1 を引き出し、印刷された面を下（白紙面を上）にセットしてください。 用紙をセットすると、［［セット］ヲ オシテクダサイ］のメッセージが表示されます。〈セット〉ボタンを押して印刷してください。
サ	サイドカバーヲ トジテ クダサイ	サイドカバーが開いています。 サイドカバーの中央を強く押して、カバーを閉じてください。
	システムエラー　［セット］ヲ オシテクダサイ ***-***	システムエラーが発生しました。 ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 操作パネルの〈セット〉ボタンを押すと、エラーは解除できます。
	システムエラー　デンゲンヲ キリ / イリ スル ***-***	システムエラーが発生しました。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
	ジョウゲンヲ コエマシタ ［セット］ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合、印刷できる上限ページ数に達しました。 操作パネルの〈セット〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 上限ページ数の設定については、機械管理者に確認してください。
	シヨウデキナイ キノウ デス ［セット］ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合、カラー印刷ができるユーザーとして登録されていません。 操作パネルの〈セット〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 ユーザー登録については、機械管理者に確認してください。
	［セット］デ インサツ ［キャンセル］デ チュウシ	印刷する場合は〈セット〉ボタン、印刷を中止する場合は〈プリント中止〉ボタンを押してください。

タ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
テザシ スロット ノ ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	手差しスロットで紙づまりが発生しています。 手差しスロットから用紙を取り除いてください。詰まっている用紙が見つからない場合はトレイ 1 を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 49 ページ
テザシ スロット ニ セット XXXXXXXX ↑↓ テザシ スロット ニ セット YYYYYYYY	手差しスロットに用紙がありません。または、手差しスロットにセットされている用紙のサイズが指定と異なります。 サイズが XXXXXXXX で、種類が YYYYYYYY の用紙をセットしてください。 ➔ 35 ページ
テザシスロットノ　ヨウシヲ サイセット　シテクダサイ	手差しスロットに用紙が正しくセットされていません。 用紙を取り除いてから、もう一度セットしてください。 用紙をセットすると、[**〈セット〉ボタンヲ オシテクダサイ**] のメッセージが表示されます。〈**セット**〉ボタンを押して印刷してください。ただし、5 秒間、〈**セット**〉ボタンを押さないと、自動的に印刷が開始されます。 ➔ 35 ページ
テザシスロットノ　ヨウシヲ トリノゾイテクダサイ	手差しスロットの用紙を取り除いてください。 ➔ 35 ページ
テザシノ ヨウシサイズガ チガイマス サイズカクニン ↑↓ テザシ スロット ニ セット XXXXXXXX	手差しスロットにセットされている用紙のサイズが、プリンタードライバーで印刷時に設定したサイズと異なります。 手差しスロットに XXXXXXXX のサイズの用紙をセットしてください。 ➔ 35 ページ
デンゲンヲ キリ / イリ シテクダサイ（*-***）**	本機に故障が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
トナーカートリッジ カクニン XXXXXXXX	黒のトナーカートリッジ、および 2 行めに表示されている消耗品（XXXXXXXX）の交換が必要です。新しいものと交換してください。 ➔ 40、45 ページ
トナーカートリッジ ［X］ノ タイプガ チガイマス （X：K、C、M、Y のいずれか）	X は、本機に適したトナーカートリッジではありません。 本機に適したトナーカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 40、45 ページ
トナーカートリッジ［X］ヲ コウカン シテクダサイ （X：K、C、M、Y のいずれか）	X のトナーカートリッジのトナーがなくなったか、廃トナーがいっぱいになりました。 表示されたトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 ➔ 40、45 ページ
トナーカートリッジ［X］ヲ セット シテクダサイ （X：K、C、M、Y のいずれか）	X のトナーカートリッジがセットされていません。 X のトナーカートリッジをセットしてください。 ➔ 45 ページ
トナーカートリッジ ［X］ヲ ハズシテ フッテクダサイ （X：K、C、M、Y のいずれか）	このメッセージは、X のトナーカートリッジの色が薄くなっているときに表示されます。X のトナーカートリッジを外して、軽く 5 ～ 6 回振り、トナーを均一にします。そのあと、X のトナーカートリッジを元の位置にセットしてください。 ➔ 45 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
ドラムカートリッジ ノ タイプガ チガイマス	本機に適したドラムカートリッジではありません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 40、45 ページ
ドラムカートリッジ ノ テープヲ ハズシテクダサイ	ドラムカートリッジの黄色いテープが取り外されていません。 ドラムカートリッジを取り外し、テープをすべて取り外してから、再セットしてください。 ➔ 43 ページ
ドラムカートリッジヲ コウカン シテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期です。 新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 40、45 ページ
ドラムカートリッジヲ セット シテクダサイ	ドラムカートリッジがセットされていません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 40、45 ページ
トレイ 1 ト フロントカバーヲ アケテ ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	プリンター内部で紙づまりが発生しています。 トレイ 1 を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 48 ページ
トレイ 1 ニ セット XXXXXXXX ↑↓ トレイ 1 ニ セット YYYYYYYY	トレイ 1 に用紙がありません。または、トレイ 1 にセットされている用紙サイズがプリンタードライバーで印刷時に設定したサイズと異なります。 トレイ 1 に XXXXXXXX のサイズで、YYYYYYYY の種類の用紙をセットしてください。 ➔ 36 ページ
トレイ 1 ノ ヨウシサイズガ チガイマス サイズカクニン ↑↓ トレイニ セット XXXXXXXX	トレイ 1 を指定した印刷時に、本機に設定されている用紙のサイズとセットされている用紙のサイズが異なります。トレイ 1 に XXXXXXXX のサイズの用紙をセットしてください。 ➔ 36 ページ
トレイ 1 ヲ アケテ ツマッテイル ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	プリンター内部で紙づまりが発生しています。 トレイ 1 を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 48 ページ
ナ ニンショウエラー デス ［セット］ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合に、本機に印刷できるユーザーとして登録されていません。もしくは、印刷指示時に、プリンタードライバーでユーザー ID やパスワードなどの認証情報が正しく設定されていません。 ユーザー ID やパスワードなどの認証情報を正しく設定して、再度印刷してください。 本機に印刷できるユーザーに登録されているかどうかは、機械管理者に確認してください。
ハ プリント デキマス CTD センサー　クリーニング	画質調整センサーが汚れています。清掃してください。 ➔ 活用マニュアル

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリント デキマス ドラムカートリッジ ↑↓ プリント デキマス ヨビヲヨウイ シテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいドラムカートリッジを準備してください。 ➔ 40 ページ
プリント デキマス フューザー ユニット ↑↓ プリント デキマス コウカンジキ デス	フューザー ユニットの交換時期です。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 ➔ 81 ページ
プリント デキマス トナーカートリッジ［X］ ↑↓ プリント デキマス ヨビヲヨウイ シテクダサイ （X：K、C、M、Y のいずれか）	X のトナーカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいトナーカートリッジを準備してください。 ➔ 40 ページ
プリント デキマス (クロ) トナー［X］ヲ コウカン （X：K、C、M、Y のいずれか）	X のトナーカートリッジのトナーがなくなりました。 表示されたトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 このメッセージが表示されていても、白黒印刷は継続できます。
プリントシジハ ムコウデス ［セット］ヲ オシテクダサイ	印刷指示が無効なため、印刷が実行できません。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 手差しスロットに用紙がセットされているときに両面印刷の指示を出すと、表示されます。 手差しスロットの用紙を取り除いてから再度印刷をしてください。 また、印刷できない用紙サイズ、用紙紙質、両面指示の組み合わせ時に発生することがあります。 パネルに設定されているトレイ 1 の用紙サイズ、用紙紙質を確認の上、正しい印刷指示を設定して、印刷してください。
フロントカバーヲ アケテ ヨウシヲ ジョキョ	プリンター内部で紙づまりが発生しています。 カバーボタンを押してフロントカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 48 ページ
フロントカバーヲ トジテ クダサイ	フロントカバーが開いています。 フロントカバーを閉じてください。
ベルトユニットノ コウカンジキ デス	ベルトユニットの交換時期です。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
メモリーブソク デス ［セット］ヲ オシテ クダサイ	メモリーが不足して印刷できません。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 一度に印刷するページ数を減らして印刷してください。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1. 電源コードおよびインターフェイスケーブルが正しく接続されているかどうかを確認する。
2. 定期的な清掃を行っていたか、トナーカートリッジやドラムカートリッジの交換は確実に行われていたかを確認する。
3. 本章の「紙づまりで困った！」(P. 48) ～「メッセージで困った！」(P. 64) をご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行う。

以上の処理を行っても、なお異常があるときは無理な操作をせずに、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にディスプレイのメッセージ表示の内容や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のディスプレイによるメッセージ表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、保証書を添えてお申し込みください。

プリンター・消耗品を廃棄するときは

- プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジを取り外してお出しください。
- NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは捨てずに、トナーカートリッジ回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設まで、お持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジ損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
  回収について ➔ 42 ページ

素朴な疑問

Q.　対応している OS やネットワーク環境は？

A.　使用できるコンピューターの OS と環境は次のとおりです。詳しくは、活用マニュアルを参照してください。

○：標準でサポート

接続形態	ローカル	ネットワーク		
ポート名	USB*1	LPD	Port 9100	FTP
プロトコル	-	TCP/ IP		
Windows® 2000	○	○	○	○
Windows® XP	○	○	○	○
Windows Server® 2003	○	○	○	○
Windows Vista™	○	○	○	○

*1：接続するコンピューターに USB ポートが必要です。

Q.　プリンタードライバーって何？

A.　プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウエアです。変換されるページ記述言語によって、ART EX プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。
本機の標準のプリンター言語は、ホストベースで、付属のプリンターソフトウエア CD-ROM では、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows Vista にそれぞれ対応したホストベースプリンタードライバーを提供しています。

Q.　Macintosh や Windows 98/Me からは印刷できないの？

A.　Macintosh、および Windows 98/Me からは、当社ホームページからそれぞれの OS に対応したプリンタードライバーをダウンロードすることで印刷できます。これらの OS からの印刷方法については、当社ホームページをご覧ください。

Q.　UNIX や Linux から印刷できる？

A.　本機は、UNIX や Linux からの印刷には対応していません。

Q. OHP、裏紙、厚紙は使用できる？定形外の用紙は？

A. ➔ 33、34 ページ

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

A. ➔ 34 ページ

Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

A. ➔ 39 ページ

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

A. ➔ 40、41 ページ

Q. トナーセーブ機能って、トナーを節約できるの？

A. ➔ 42 ページ

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. ➔ 42 ページ

Q. 消耗品の残量がわかる方法は？

A. ➔ 42 ページ

Q. 消耗品に記載されている「1K」や「2K」、この数値の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。K は 1,000 の単位なので、2K は、約 2,000 ページ印刷できる、という意味になります。

Q. 像密度とは？

A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーがのりますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5%という表記は、A4 用紙全体の面積中 5%にトナーがのっていることを表します。カラープリンターの場合トナーが 4 色あるので、A4 像密度各色 5%という表現をした場合、全体の像密度は 20%になります。

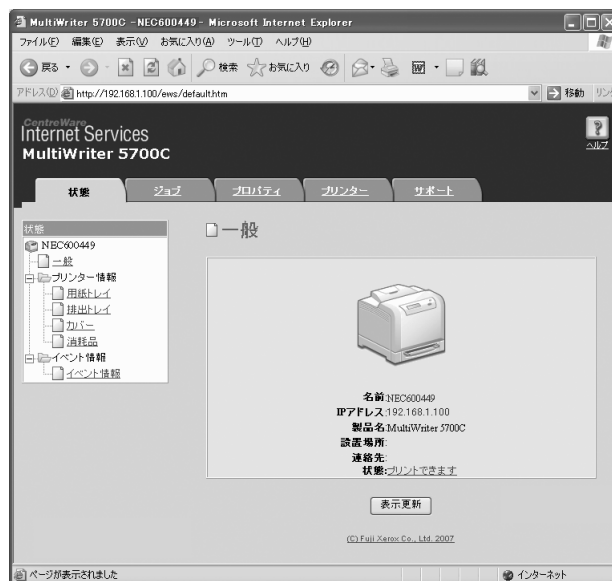
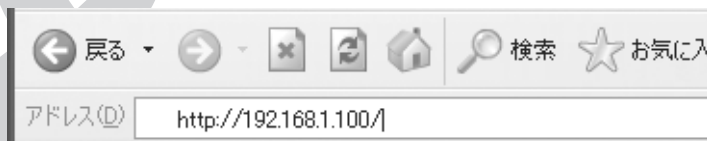
Q. 「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

A. 2ページ、4ページ、‥何ページの原稿を 1 枚にまとめても、片面 1 カウントになります。

Q. プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

A. 安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services などで設定した値は消えません。

Q. CentreWare Internet Servicesって何？

A. CentreWare Internet Services とは、コンピューターから Web ブラウザーを使ってジョブの管理やネットワークの設定をするソフトウエアです。また、プリンターの状態や、用紙やトナーの残量なども確認できます。

起動するには、Web ブラウザーのアドレス欄に、http:// に続けて、本機の IP アドレスを入力します。

付録

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

メニューの上下を切り替えるには	：〈▲〉または〈▼〉ボタン
メニューを選択、右に進むには	：〈▶〉ボタンまたは〈セット〉ボタン
選択を取り消し、左に戻るには	：〈◀〉ボタン
値を確定するには	：〈セット〉ボタン
メニューを終了するには	：〈メニュー〉ボタン

数値や文字の入力のしかた

値を切り替え（増減）は	：〈▲〉または〈▼〉ボタン
桁やフィールドの移動は	：〈▶〉または〈◀〉ボタン
初期値に戻すには	：〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押す

メニューでの表記について

（水色の枠）：メインメニュー
＊：初期値

プリント デキマス

〈メニュー〉ボタン

- レポート/リスト
  - プリンター　セッテイ　リスト、パネル　セッテイ　リスト、ジョブ　リレキ　レポート、エラーリレキ　レポート
- メーター　カクニン
  - メーター 1、メーター 2、メーター 3
- キカイ カンリシャ メニュー
  - ネットワーク/ポート セッテイ
    - Ethernet　セッテイ
      - ジドウ＊、10BASE−T　Half、10BASE−T　Full、100BASE−TX　Half、100BASE−TX　Full
    - TCP/IP
      - IPアドレス シュトクホウホウ
        - DHCP/Autonet＊、BOOTP、RARP、DHCP、パネル
      - IPアドレス、サブネット　マスク、ゲートウェイ　アドレス
        - 000. 000. 000. 000＊ ― [IPアドレスシュトクホウホウ]が[パネル]の場合は、入力
        - nnn. nnn. nnn. nnn ― [IPアドレスシュトクホウホウ]が[パネル]以外の場合は、取得したアドレスを表示
    - プロトコル
      - LPD
        - キドウ＊、テイシ
      - Port9100
        - キドウ＊、テイシ
      - FTP
        - キドウ＊、テイシ
      - SNMP
        - キドウ＊、テイシ
      - StatusMessenger
        - キドウ＊、テイシ
      - インターネット　サービス
        - キドウ＊、テイシ
    - ウケツケ　セイゲン
      - フィルター1　IPアドレス
        - 000. 000. 000. 000＊
      - フィルター1　マスク
        - 000. 000. 000. 000＊
      - フィルター1　モード
        - オフ＊、キョカ、キョヒ
      - ⋮
      - フィルター5　IPアドレス
        - 000. 000. 000. 000＊
      - フィルター5　マスク
        - 000. 000. 000. 000＊
      - フィルター5　モード
        - オフ＊、キョカ、キョヒ
    - NV メモリー　ショキカ
      - ショキカ デキマス
    - ★Cへ
  - システム　セッテイ
    - テイデンリョク イコウジカン
      - 3フンゴ＊ ― 1〜60分後：1分単位
    - スリープ　モード
      - ユウコウ＊、ムコウ
    - スリープモード イコウジカン
      - 2フンゴ＊ ― 1〜60分後：1分単位
    - オト　ノ　セッテイ
      - セイジョウ ニュウリョクオン
        - ナラサナイ、ナラス＊
      - イジョウ ニュウリョクオン
        - ナラサナイ、ナラス＊
      - ジュンビ　カンリョウオン
        - ナラサナイ、ナラス＊
      - セイジョウ シュウリョウオン
        - ナラサナイ、ナラス＊
      - イジョウ シュウリョウオン
        - ナラサナイ、ナラス＊
      - イジョウ　ケイコクオン
        - ナラサナイ、ナラス＊
      - ヨウシギレ　ケイコクオン
        - ナラサナイ、ナラス＊
      - トナーザンリョウ　ケイコク
        - ナラサナイ、ナラス＊
      - キテンオン
        - ナラサナイ、ナラス＊
  - ★Bへ

次ページ ★Aへ

前ページから
★A
★B
★C
タイムアウト
30ビョウ＊
オフ、5～300秒：1秒単位
ジドウ ジョブ リレキ
プリント シナイ＊、
プリント スル
ミリ/インチ キリカエ
ミリ(mm)＊、
インチ(")
ヨウシノ オキカエ
シナイ＊、
オオキイサイズヲ センタク
ワリコミ インサツ
スル＊、
シナイ
ワリコミ ユウセン
ムコウ＊、
ユウコウ
メンテナンス モード
ヨウシ シュルイ チョウセイ
フツウシ
ウスメ＊、
アツメ
ラベルシ
ウスメ＊、
アツメ
BTR デンアツ チョウセイ
フツウシ、サイセイシ、ジョウシツシ、
アツガミ1、アツガミ2、ラベルシ、コートシ1、
コートシ2、コートシ3、フウトウ、ハガキ
0＊
-6～6
フューザーオンド
チョウセイ
フツウシ、サイセイシ、ジョウシツシ、
アツガミ1、アツガミ2、ラベルシ、コートシ1、
コートシ2、コートシ3、フウトウ、ハガキ
0＊
-2～2
ジドウ レジ ホセイ
スル＊、
シナイ
カラーレジ ホセイ
ジドウ チョウセイ
チョウセイ デキマス
カラーレジ ホセイ
チャート
カラーレジホセイ
ニュウリョク
ヨコ(X)ホウコウ
Y=0 M=0 C=0＊
タテ(Y)ホウコウ
Y=0 M=0 C=0＊
-9～9
Y = Yellow
M = Magenta
C = Cyan
ヒョウコウ セッテイ
0m＊、1000m
2000m、3000m
ゲンゾウキ クリーニング
ジッコウシマス
トナー タイデン ジョキョ
イエロー(Y)、マゼンタ(M)、
シアン(C)、ブラック(K)
ジッコウシマス
ドラム クリーニング
ジッコウシマス
シュウケイ メンテナンス
ショキカ デキマス
NV メモリー ショキカ
ショキカ デキマス
ソウサパネル セッテイ
ソウサパネル セイゲン
シナイ＊、
スル
アンショウバンゴウ
セッテイ
ゲンザイノ バンゴウ
[0000]
アタラシイバンゴウ
[0000]
もう一度入力し、2回入力した番号が一致したら、
[アンショウバンゴウ セッテイ]に戻る
ヨウシ トレイ セッテイ
トレイ1
ヨウシ シュルイ
フツウシ＊、サイセイシ、ジョウシツシ、アツガミ1、アツガミ2、ラベルシ、
コートシ1、コートシ2、コートシ3、フウトウ、ハガキ
ヨウシ サイズ
A4 タテ＊、A5 タテ、B5 タテ、8.5x11" タテ、ハガキ タテ、
オウフクハガキ タテ、フウトウ ヨウガタ2 タテ、フウトウ ヨウガタ2 ヨコ、
フウトウ ヨウガタ3 タテ、フウトウ ヨウガタ3 ヨコ、
フウトウ ヨウガタ4 タテ、フウトウ ナガガタ3 タテ、フウトウ ヨウナガ3 タテ
テイケイガイ
タテ(Y)ホウコウ ノ サイズ
ヨコ(X)ホウコウ ノ サイズ
ヘンコウ ガメン ヒョウジ
スル＊、
シナイ
ゲンゴ キリカエ
ニホンゴ＊、English

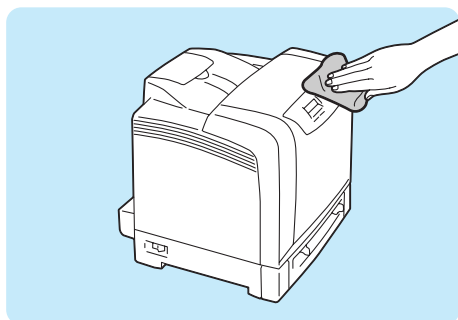
清掃について

⚠警告
・機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
⚠注意
・機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

●プリンター外部の清掃

約 1 か月に 1 回、プリンターの外部を清掃してください。プリンターの外側を、水でぬらし固く絞った柔らかい布でふきます。そのあと、乾いた柔らかい布で水分をふき取ります。汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて軽くふいてください。

注記

- 洗剤を直接プリンターに向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。

●プリンター内部の清掃

紙づまりの処置やドラムカートリッジ、トナーカートリッジの交換のあとは、カバーを閉じる前に、内部の点検および清掃を行ってください。

・紙片が残っている場合は、取り除きます。

・ホコリや汚れなどがある場合は、乾いた清潔な布などでふき取ります。

また、次のような症状が発生した場合には、必要に応じて、下記の清掃を行ってください。

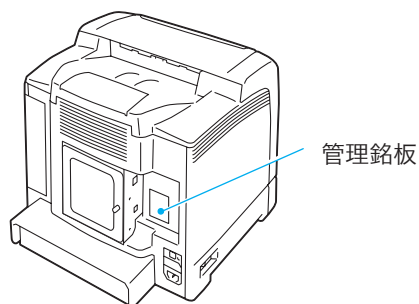
症状	清掃	参照
給紙できない（絵入りのはがきなどを使用した場合に発生することがあります）	用紙搬送ロールの清掃	➔ 活用マニュアル
ディスプレイに［**CTD センサーヲ クリーニング シテクダサイ**］と表示された	CTD センサーの清掃	➔ 活用マニュアル

保証について

●保証書について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次ページの「保守サービスについて」をご覧ください。また、プリンターに添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

●お問い合わせの際には

本体の背面に、製品の型番、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

●保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

・ 契約保守
  年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
・ 出張修理
  サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。

保守サービスの種類

種　類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口*1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。)保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	NECフィールディング（株）
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。)ご契約は不要です。	無料*2	修理料 + 出張料	そのつど清算	

*1：受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NEC サービス網一覧表」もしくは、 インターネットの Web ページ http://www.fielding.co.jp/per/index.htm をご覧ください。
*2：本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理の対象となっていない製品は出張料のみ有料となります。

●プリンターの寿命について

MultiWriter 5700C の製品寿命は、印刷枚数が 10 万枚（A4）*、または使用年数 5 年のいずれか早いほうです。

*：MultiWriter 5700C は、有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換が必要です。有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換については、販売店または「NEC サービス網一覧表」にて記載のサービス窓口にご相談ください。

●有寿命部品（定期交換部品、有償）について

プリンターの機能・性能を維持するために、定期的に交換しなければならない部品を「有寿命部品（定期交換部品、有償）」と呼んでいます。
有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換の目安は、印刷可能ページ数によって定義されています。
本製品の有寿命部品（定期交換部品、有償）、および印刷可能ページ数は、次のとおりです。

部品名	印刷可能ページ数 （参考値）
50K キット（L5700C）*	約 50,000 ページ

*： 50K キット（L5700C）の構成は、フューザーユニット + リタードロールになります。

・ 各有寿命部品（定期交換部品、有償）の印字可能ページ数は、使用条件により変動し、参考値と大きく異なることがあります。
詳しくは ➔ 活用マニュアル
・ 有寿命部品（定期交換部品、有償）は、エンジニアが交換いたします。

●補修用性能部品および消耗品について

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

●ユーザーズマニュアルの再購入について

ユーザーズマニュアルを破損、紛失されたときは、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番：PR-L5700C

NEC PC マニュアルセンター

URL： http://pcm.mepros.com/
電話： 03-5471-5215
受付時間　月曜から金曜　10：00 ～ 12：00/13：00 ～ 16：00
（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX： 03-5471-3996
24時間受付。ただし、いただいたFAXに対する回答は翌営業日以降になります。

・ 製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。
・ 一部取り扱いのないマニュアルがあります。

●情報サービスについて

・ プリンター製品に関する最新情報
インターネット「NEC8 番街」 URL：http://nec8.com/mw/
・ プリンターに関する技術的なご質問、ご相談
NEC 121 コンタクトセンター
（電話番号、受付時間などについては、「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。）

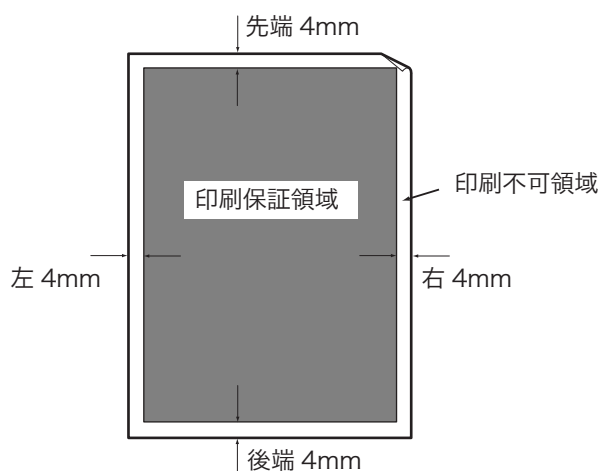
主な仕様

● MultiWriter 5700C

項　目	内　容
型番	PR-L5700C
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー * 半導体レーザー＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	25 秒以下（電源投入時、室温 22°C）
連続プリント速度 *1	カラー　片面：12 枚 / 分 *1 モノクロ　片面：16 枚 / 分 *1 *1 A4 タテ 同一原稿連続プリント時（普通紙） * 郵便はがき、封筒などの用紙種類、サイズやプリント条件によってプリント速度が低下します。また、画質調整のため、プリント速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	カラー 12.0 秒 （A4 タテ / トレイ 1 から給紙した場合）、 モノクロ 9.0 秒 （A4 タテ / トレイ 1 から給紙した場合） * プリンターのエンジンにプリント指示をしてから 1 枚めの用紙が完全に排出されるまでの時間。 (プリンターコントローラーがデータ受信･処理を行なう時間を含みません。)
ドット間隔	0.0423×0.0423mm（1/600×1/600 インチ）
階調 / 表現色	各色 256 階調（1,670 万色）
用紙サイズ	手差しスロット： A4、B5、A5、8.5×11" (Letter)、往復はがき、郵便はがき (公社製) *1、封筒（洋形 2 号、洋形 3 号、洋形 4 号、洋長形 3 号、長形 3 号)、ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127 ～ 355.6mm） *1 190g/m2
	トレイ 1： A4、B5、A5、8.5×11" (Letter)、往復はがき、郵便はがき (公社製) *1、封筒（洋形 2 号、洋形 3 号、洋形 4 号、洋長形 3 号、長形 3 号)、ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127 ～ 355.6mm） *1 190g/m2
	両面印刷： A4、B5、A5、8.5×11" (Letter)、往復はがき、郵便はがき (公社製) *1、ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127 ～ 355.6mm） *1 190g/m2
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4mm

項　目	内　容
用紙種類	標準： 手差しスロット / トレイ 1： 普通紙（60 ～ 80g/m2）、再生紙（67 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、厚紙 1（106 ～ 163g/m2）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m2）、 コート紙 1（60 ～ 105g/m2）、コート紙 2（106 ～ 163g/m2）、 コート紙 3（164 ～ 216g/m2）、ラベル紙、封筒、 郵便はがき（公社製）（190g/m2） 対応メートル坪量：60 ～ 216g/m2 両面印刷： 普通紙（60 ～ 80g/m2）、再生紙（67 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m2）、郵便はがき（公社製）（190g/m2） 対応メートル坪量：60 ～ 163g/m2 * P 紙（64g/m2） * 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 * 推奨紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。
給紙容量	標準：トレイ 1　250 枚、手差しスロット　1 枚 * P 紙（64g/m2）
出力トレイ容量	標準：約 150 枚（フェイスダウン） * P 紙（64g/m2）
両面印刷機能	標準（手動両面）
CPU	RISC CPU（333MHz）
メモリー容量	標準：64MB
内蔵ハードディスク	なし
ページ記述言語	標準：HBPL
対応 OS	Windows® 2000 、Windows®　XP、 Windows Server® 2003、Windows Vista™ * 最新の対応 OS については当社ホームページをご覧ください。
インターフェイス	標準：Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T、USB2.0
対応プロトコル	TCP/IP（LPD、Port9100、FTP、HTTP、SNMP、StatusMessenger）
電源	AC 100V±10%、15A、50/60Hz 共用 * 推奨コンセント容量。機械側最大電流 10A
動作音	稼動時（本体のみ）：　6.6B、52dB（A）以下 待機時：　3.6B、23dB（A）以下 * ISO7779 に基づき測定する。 単位 B：音響パワーレベル（L_{WAd}）、 単位 dB：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）

項　目	内　　容
消費電力	最大： 990W、スリープモード時：5W 以下 平均： 待機時 80W、 カラー連続プリント時 300W、 モノクロ連続プリント時 350W * 低電力モード時：10W （本製品は、電源プラグがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。）
大きさ	幅 400× 奥行 439*1× 高さ 390mm *1 用紙トレイを引き伸ばしていない状態
質量	17.0kg * 消耗品を含む
使用環境	使用時： 温度：10 ～ 32 ℃ 湿度：15 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-20 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） * 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

●印刷保証領域

* 実際の印字が先端 4mm 未満にされた場合、画像、用紙種類、環境によって、紙づまりが発生することがあります。

トラブルについては → 「トラブル索引」(P. 87)

キーワード索引

→【○○○○】の【 】内は、本書で使用している用語です。

記号・英数

ア

カ

サ

タ

トラブル索引

機械本体のトラブルや操作で困った！

印刷できない、遅いで困った！

印字品質や画質で困った！

用紙トレイや用紙送りで困った！

プリンタードライバーで困った！

メッセージで困った！